

平成31年・令和元年版

消 防 年 報



令和元年9月18日実施
隣接3消防本部合同訓練
(福岡県うきは市吉井町)

日田玖珠広域消防組合消防本部

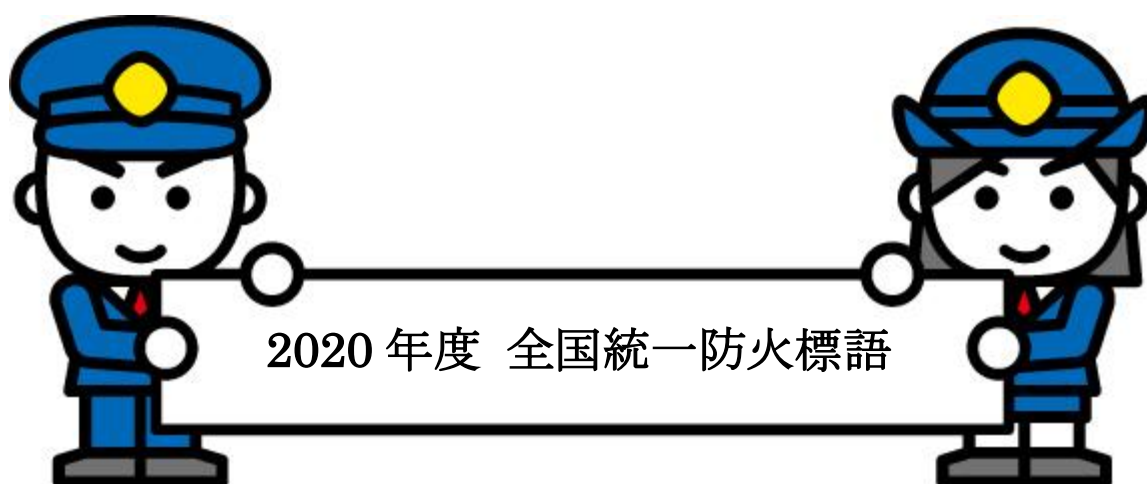
〈令和2年刊行〉

ま え が き

1. この年報は、消防行政の運営上の指針として活用するとともに、管内の消防事情を紹介するために編集しました。
2. 統計は原則として暦年ですが、これによらないものについては当該表に記載しています。

令和2年7月

日田玖珠広域消防組合消防本部



「その火事を
防ぐあなたに
金メダル」

目 次

日田玖珠広域消防組合消防本部庁舎一覧	3
沿 革	6
日田玖珠広域消防組合の沿革	7
管 内 概 況	12
日田玖珠広域消防組合位置図、行政区域図	13
日田玖珠広域消防組合構成市町の概要	14
平成 31 年・令和元年中の気象状況	15
総 務 編	16
消防本部組織及び事務分掌表	17
消防署事務分掌表	18
日田玖珠広域消防組合一般会計予算（当初予算）	19
消防相互応援協定	20
職員の配置状況	21
職員の年齢別及び階級別消防職員数	22
職員所持免許・資格状況、圏域内市町別水利状況	23
消防通信網	24
消防車両保有状況	25
基準消防力の充足率、消防車両配置状況	26
消防機械器具等配置状況	27
警 防 編（火災）	28
火災業務の概要	29
平成 31 年・令和元年火災統括表	30
火災種別発生件数・火災種別損害額	31
月別火災発生件数・損害額	32
時間別火災発生状況、5ヶ年火災発生件数・損害額の推移	33
原因別火災発生の推移、市町別火災原因状況	34
警 防 編（救急）	35
救急業務の概要	36
事故種別救急出場状況・事故種別救急出場割合	37
市町別救急出場件数及び搬送人員・市町別救急出場件数割合	38
月別救急出場状況	39
5ヶ年救急出場件数の推移・ドクターヘリ出動要請件数	40
署所別救急出場件数及び搬送人員、管外搬送状況	41
救急隊員応急処置件数	42
年齢別・程度別搬送人員	43
時間帯別出場件数	44

警 防 編 (救助)	45
救助業務の概要	46
事故種別救助出場及び活動状況、月別及び署別出場件数	47
5ヶ年救助活動件数の推移、事故種別発生場所別活動件数	48
市町別出場件数・防災ヘリコプター出動件数	49
予 防 編	50
管内各市町別防火対象物の現況	51
中・高層建築物数	52
建築確認同意事務処理状況	53
防火訓練・予防査察実施状況、外郭団体の結成状況	54
防火対象物定期点検報告及び特例認定状況	55
防火クラブ現況	56
予防関係各種届出状況、危険物関係事務処理状況	57
形態別危険物事務処理状況	58
数量別危険物施設設置状況	59
火薬類関係事務処理状況、市町別火薬類関係事務処理状況	60
消 防 団 編	61
圏域内消防団の組織、日田市・玖珠町・九重町消防団組織	62
圏域内の消防団員数・消防車両等の現有状況	63



日田玖珠広域消防組合消防本部（日田消防署併設）

所在地	大分県日田市大字渡里111番地1
構造	RC造2階建一部S造（耐火）
建築面積	1,932.78 m ²
延面積	2,928.17 m ²
敷地面積	7,588.00 m ²
竣工	平成28年2月23日（新庁舎運用開始）
T E L	0973-24-2204
F A X	0973-28-8119（1F事務室）
F A X	0973-23-4506（指令室）



玖 珠 消 防 署

所在地	大分県玖珠郡玖珠町大字大隈226番地5
構造	RC造2階建
建築面積	1,038.58 m ²
延面積	1,550.36 m ²
敷地面積	1,130.89 m ²
竣工	平成26年7月1日（庁舎棟運用開始）
T E L	0973-72-2141
F A X	0973-72-5071



日田消防署 大山出張所

所在地 大分県日田市大山町西大山 8 8 9 9 番地 2
 構造 木造 2 階建
 建築面積 203.09 m²
 延面積 263.12 m²
 敷地面積 937.87 m²
 竣工 平成 2 4 年 3 月 7 日
 T E L 0 9 7 3 - 5 2 - 2 2 6 8
 F A X 0 9 7 3 - 5 2 - 2 2 6 8



日田消防署 天瀬出張所

所在地 大分県日田市天瀬町桜竹 6 6 6 番地 1
 構造 木造 2 階建
 建築面積 213.15 m²
 延面積 255.67 m²
 敷地面積 709.00 m²
 竣工 平成 2 3 年 1 1 月 3 0 日
 T E L 0 9 7 3 - 5 7 - 3 1 6 1
 F A X 0 9 7 3 - 5 7 - 3 1 6 1



玖珠消防署 九重出張所

所在地	大分県玖珠郡九重町大字右田1322番地8
構造	木造一部2階建
建築面積	257.18 m ²
延面積	272.54 m ²
敷地面積	766.77 m ²
竣工	平成23年3月22日
TEL	0973-77-6623
FAX	0973-77-6623

浴 革

日田玖珠広域消防組合の沿革

年 月 日	内 容
昭和44年 8月 1日	日田玖珠広域市町村圏の知事指定を受ける
昭和45年 8月 1日	日田玖珠広域市町村圏事務組合設立の知事認可を受ける
昭和46年 4月 1日	日田玖珠広域市町村圏の1市4町3村に対し、消防組織法第10条に基づく消防本部及び消防署の政令指定を受ける 日田玖珠広域市町村圏事務組合消防本部発足 消防本部消防長任命 消防本部次席及び日田・玖珠署長任命
6月 7日	玖珠消防署用地購入 1,019.10 m ²
7月 2日	九重出張所用地購入 372.60 m ²
7月 9日	天瀬出張所用地購入 419.00 m ²
9月14日	大山出張所用地購入 485.99 m ²
9月30日	単車(125 cc) 3台購入 九重・天瀬・大山各出張所配備
10月 1日	消防幹部職員 9名採用 職員数45名
10月 9日	消防指揮車購入 玖珠消防署配備
11月 1日	連絡車購入 消防本部配備
11月20日	オートガイド装置購入 消防本部・日田消防署設置
12月 1日	消防職員35名採用 職員数80名
昭和47年1月 25日	消防ポンプ自動車(BS-I型)4台購入 玖珠消防署及び九重・天瀬・大山各出張所配備
2月 8日	救急自動車(II B型)購入 日田消防署配備
2月 25日	九重出張所庁舎完成
2月 28日	天瀬・大山出張所庁舎完成
	玖珠消防署・九重・天瀬・大山各出張所ホースタワー完成
3月 1日	広域消防実働開始 職員数 80名
3月 16日	消防無線整備事業完成 基地局8 移動局7 携帯局17
3月 30日	救急自動車(II B型) 損害保険協会寄贈 玖珠消防署配備
3月 30日	玖珠消防署庁舎完成
4月 1日	職員数 86名
6月 22日	玖珠消防署用地追加購入 593 m ²
7月 10日	消防本部兼日田消防署用地購入 3,473 m ²
7月 29日	小型動力ポンプ4台購入 玖珠消防署・九重・天瀬・大山各出張所配備
10月 5日	林野工作車購入 大山出張所配備
11月 13日	水槽付消防ポンプ自動車購入 玖珠消防署配備
昭和48年 7月 21日	日田玖珠広域消防本部庁舎完成
8月 23日	消防本部移転
昭和49年 3月 28日	救急指令装置(B型)購入 日田消防署設置
4月 1日	職員数88名
5月 4日	救急自動車(II B型) 日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備
昭和50年 2月 5日	玖珠消防署用地購入 743.35 m ²
昭和51年 2月 12日	消防指揮車購入 日田消防署配備
3月 31日	大分県内全域消防相互応援協定締結
10月 21日	広報車購入 玖珠消防署配備

年 月 日	内 容
昭和52年 3月 1日 6月 10日	救助工作車購入 日田消防署配備 広報連絡車3台購入 九重・天瀬・大山各出張所配備 軽自動車購入 消防本部配備
昭和53年 2月 20日 3月 9日 3月 23日 10月 16日	玖珠消防署車庫増築 (365 m ²) 化学消防自動車 (Ⅱ型) 購入 日田消防署配備 救急指令装置 (C型) 購入 玖珠消防署設置 救助工作車購入 玖珠消防署配備
昭和54年 4月 1日 7月 18日 10月 8日 12月 11日	職員数 105名 連絡車更新 日田消防署配備 屈折はしご付消防ポンプ自動車 (3折21m) 購入 日田消防署配備 日田消防署車庫増築 (160.8 m ²)
昭和55年 1月 21日 2月 20日 12月 11日 12月 18日	救急自動車 (ⅡB型) 日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備 日田消防署訓練塔完成 (地上高17m) 消防自動車 (CD-I型) 更新 日田消防署配備 救急自動車 (ⅡB型) 更新 玖珠消防署配備
昭和56年 10月 2日 11月 27日 11月 30日	救急自動車 (ⅡB型) 更新 日田消防署配備 水槽付消防ポンプ自動車更新 玖珠消防署配備 消防ポンプ自動車 (CD-I型) 購入 玖珠消防署配備
昭和57年 8月 24日 9月 27日 10月 4日	消防指揮車更新 玖珠消防署配備 救急自動車 (ⅡB型) (財) 日本消防協会寄贈 玖珠消防署配備 消防自動車 (CD-I型) 更新 大山出張所配備
昭和58年 9月 2日 10月 31日	連絡車更新 日田消防署配備 消防ポンプ自動車 (CD-I型) 2台更新 九重・天瀬出張所配備
昭和59年 8月 27日 11月 8日 11月 27日	消防指揮車購入 日田消防署配備 消防ポンプ自動車 (CD-II型) 更新 日田消防署配備 救急自動車 (ⅡB型) 光会館寄贈 日田消防署配備
昭和60年 3月 25日 12月 27日	救急指令装置 (B型) 更新 日田消防署配備 救急自動車 (ⅡB型) 光会館寄贈 玖珠消防署配備
昭和61年 7月 25日 10月 2日	訓練塔 (主塔・副塔) 改修工事完了 日田消防署 広域消防発足15周年記念行事開催
昭和62年 3月 20日 3月 20日 6月 10日 7月 22日	八女消防組合 (福岡県) 消防相互応援協定締結 南広域消防組合 (福岡県) 消防相互応援協定締結 玖珠消防署訓練塔完成 (地上高17m) 連絡車更新 玖珠消防署配備
昭和63年 6月 25日 11月 29日	連絡車更新 日田消防署配備 消防フェア 日田消防署開催
平成元年 11月 12日 11月 29日	消防フェア 玖珠消防署開催 防火広報車 (財) 日本防火協会寄贈 日田消防署配備
平成2年 2月 26日 10月 20日 10月 20日 11月 4日 11月 9日	甘木・朝倉広域市町村圏事務組合 (福岡県) 消防相互応援協定締結 阿蘇広域行政事務組合 (熊本県) 消防相互応援協定締結 菊池広域行政事務組合 (熊本県) 消防相互応援協定締結 消防フェア 日田消防署開催 救急自動車 (ⅡB型) 更新 玖珠消防署配備
平成3年 2月 26日 10月 7日 11月 9日	救急自動車 (ⅡB型) 日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備 潜水器具一式3組 喜多村石油株式会社寄贈 日田消防署配備 消防フェア 日田消防署開催

年 月 日	内 容
平成4年 3月4日 4月26日 9月7日 11月14日	救助工作車購入 日田消防署配備 総合防火訓練実施（圏域内関係機関参加） 救急の日フェア 日田消防署開催 消防フェア 玖珠消防署開催
平成5年 8月5日 10月13日 10月29日 12月14日	救急自動車（ⅡB型）（財）日本消防協会寄贈 玖珠消防署配備 救急救命東京研修所入校（1名） 日田玖珠チビッコ消防大会 日田消防署開催 化学消防自動車更新 日田消防署配備
平成6年 8月19日 9月3日 10月5日 11月12日	救急自動車（ⅡB型）高塚愛宕地藏尊寄贈 天瀬出張所配備 救急自動車（ⅡB型）2台購入 大山・九重出張所配備 救急の日フェア 日田消防署開催 救急救命東京研修所入校（1名） 日田玖珠幼年消防大会 玖珠消防署開催
平成7年 2月28日 6月1日 9月26日 10月4日 10月13日 11月7日	救急波新設 救急自動車（ⅡB型）日田市遊技業組合寄贈 日田消防署配備 第10回大分県消防職員駆伝大会開催（三隈川周回コース） 救急救命九州研修所入校（1名） 救助工作車（Ⅱ型）購入 日田消防署配備 第21回九州地区消防職員駆伝大会開催（三隈川周回コース）
平成8年 4月1日 4月8日 9月1日 11月13日 11月27日	無線中継局（多重）設置 救急救命九州研修所入校（1名） 大分県総合防災訓練（会場：大原グラウンド） 水槽付消防ポンプ自動車・消防ポンプ自動車更新 玖珠消防署配備 潜水器具一式1組 日田すいめいライオンズクラブ寄贈 日田消防署配備
平成9年 3月1日 4月1日 4月29日 5月30日 11月7日	大分県防災航空隊へ職員1名派遣 職員数106名 消防緊急通信指令施設運用開始 安全号（軽自動車）玖珠郡危険物安全協会寄贈 玖珠消防署配備 大分県防災ヘリコプター応援協定 日田玖珠幼年消防大会 日田消防署開催
平成10年 3月17日 4月9日 5月29日 9月1日	救急自動車（高規格）購入 日田消防署配備運用開始 救急救命九州研修所入校（1名） 安全号（普通自動車）日田地区危険物安全協会寄贈 日田消防署配備 消防ポンプ自動車（CD-I型）日本損害保険協会寄贈 日田消防署配備 潜水器具一式2組 玖珠ライオンズクラブ寄贈 玖珠消防署配備
平成11年 4月1日 7月1日 10月1日 10月12日	職員数101名 消防ポンプ自動車更新（CD-I型）大山出張所配備 はしご付消防自動車（35m級）購入 日田消防車配備 救急救命九州研修所入校（1名）
平成12年 4月1日 4月10日 7月6日 10月4日	職員数98名（3名減） 救急救命九州研修所入校（1名） 消防指揮車更新 玖珠消防署配備 救急救命九州研修所入校（1名）
平成13年 3月1日 5月18日 10月10日 10月22日	救急自動車（高規格・4WD）購入 玖珠消防署配備運用開始 空気充填機購入 玖珠消防署配備 救急救命九州研修所入校（1名） 消防ポンプ自動車（CD-I型・4WD）2台更新 九重・大山出張所配備

年 月 日	内 容
平成14年 6月20日	連絡車更新 日田消防署配備
7月25日	消防指揮車更新 日田消防署配備
10月31日	消防ポンプ自動車（CD-II型）更新 日田消防署配備
平成15年 6月24日	空気充填機更新 日田消防署配備
7月11日	連絡車（4WD）更新 玖珠消防署配備
11月26日	救急自動車（2B型・4WD）更新 日田消防署配備
平成16年 4月 1日	職員数98名
平成17年 1月14日	救急自動車（2B型・4WD）更新 九重出張所配備
2月28日	救急自動車（高規格・4WD）更新 日田消防署配備
3月22日	市町村合併により、日田玖珠広域行政事務組合へ名称変更
9月 1日	甘木朝倉広域隣接常備消防相互応援協定（再） 田川地区消防組合（福岡県）消防相互応援協定締結
平成18年 7月10日	防火号（軽自動車・4WD）更新 日田消防署配備
平成19年 3月31日	日田玖珠広域行政事務組合解散
4月 1日	日田玖珠広域消防組合発足
12月 1日	田川地区隣接消防応援協定（再）
平成20年 4月 1日	職員数99名
12月 16日	救命用ゴムボート一式 玖珠ライオンズクラブ寄贈 玖珠消防署配備
平成21年 4月 1日	久留米広域消防本部（福岡県）消防相互応援協定締結
平成22年 2月15日	指令台一部改修、携帯・IP電話位置情報システム導入
2月24日	救助工作車（II型・4WD）更新 玖珠消防署配備
2月29日	救急自動車（高規格・4WD）2台更新 天瀬・大山各出張所配備
3月25日	救急自動車（高規格・4WD）更新 日田消防署配備
4月 1日	職員数102名
9月24日	資機材搬送車（4WD）購入 日田消防署配備
12月 2日	玖珠消防署用地購入 725 m ²
平成23年 2月18日	救急自動車（高規格・4WD）更新 九重出張所配備
3月14日	東日本大震災へ緊急消防援助隊6名派遣（22日まで8泊9日）
3月22日	九重出張所庁舎新築
3月25日	大山出張所用地購入 450.9 m ²
3月31日	天瀬出張所用地購入 709.0 m ²
4月 1日	職員条例定数の改正（120名体制）
9月20日	化学消防自動車（R-IIA型・4WD）更新 日田消防署配備
10月27日	連絡車購入 日田消防署配備
11月21日	消防ポンプ自動車（CD-I型・4WD）更新 玖珠消防署配備
11月30日	天瀬出張所庁舎新築
平成24年 3月 7日	大山出張所庁舎新築
3月30日	大分県常備消防相互応援協定（再）
4月 1日	職員数106名
10月25日	救急自動車（高規格・4WD）1台 上野公園病院寄贈 日田消防署配備 救急自動車（高規格・4WD）1台 JA大分寄贈 日田消防署配備
平成25年 4月 1日	職員数111名
平成26年 2月18日	消防指揮車（4WD）更新 総務省消防庁貸与 玖珠消防署配備
3月 7日	救助工作車（II型・4WD）更新 日田消防署配備
4月 1日	職員数111名（再任用職員1名含む）
7月 1日	玖珠消防署庁舎棟新築（庁舎棟運用開始）
10月 1日	玖珠消防署訓練棟、副訓練棟、油脂庫新築
10月31日	水槽付ポンプ自動車（II型・4WD）更新 玖珠消防署配備

年 月 日	内 容
平成27年 2月10日 3月 1日 4月 1日 10月23日	消防指揮車（4WD）（株）光会館寄贈 日田消防署配備 高速自動車道等における消防相互応援協定（再） 職員数112名 大分県鉄道消防連絡会 設置
平成28年 2月15日 2月23日 3月 1日 4月 1日 4月 5日 8月18日	救急自動車（高規格・4WD）更新 玖珠消防署配備 消防本部及び日田消防署庁舎運用開始 消防救急デジタル無線及び高機能消防指令システム運用開始 菊池広域連合（熊本県）常備消防相互応援協定 再締結 職員数118名 阿蘇広域行政事務組合（熊本県）常備消防相互応援協定 再締結 消防ポンプ自動車（CD-I型4WD）更新 日田消防署配備
平成29年 3月22日 4月 1日 7月 5日 10月25日 12月13日 12月21日	広報連絡車更新 日田消防署配備 職員数117名 平成29年九州北部豪雨（緊急消防援助隊受援） 消防活動用ドローン 日田ライオンズクラブ寄贈 日田消防署配備 消防ポンプ自動車（CD-I型4WD）更新 九重出張所配備 救急自動車（高規格・4WD）更新 日田消防署配備
平成30年 3月16日 4月 1日 7月25日 ～31日 8月28日 9月 5日	人員搬送車（4WD）更新 日田消防署配備 職員数118名 西日本豪雨 広島県安芸郡へ緊急消防援助隊派遣（延べ4隊20名） 救急自動車（高規格・4WD）更新 九重出張所配備 救急自動車（高規格・4WD）更新 玖珠消防署配備
平成31年 3月14日 3月28日 " " 4月 1日	広報連絡車（4WD）更新 玖珠消防署配備 津波・大規模風水害対策車（4WD・総務省消防庁無償使用）日田消防署配備 小型水陸両用バギー（水陸両用・総務省消防庁無償使用）日田消防署配備 職員数119名
令和2年 1月30日 3月 5日 4月 1日	高機能救命ボート（総務省消防庁無償使用）日田消防署配備 消防ポンプ自動車（CD-I型4WD）更新 大山出張所配備 職員数117名

管内概況

(令和2年3月31日現在)

本 部 位 置 (WGS) 北緯 33° 20' 05" 東経 130° 55' 70

管 轄 面 積 1,224 km²

管 内 世 帯 数 37,911 世帯

管 内 人 口 88,686 人

日田玖珠広域消防組合位置図

日田玖珠広域消防組合は、九州北部のほぼ中央部、大分県北西部に位置し、昭和46年4月1日に日田市を中心に1市4町3村で構成され、複合的一部事務組合とし日田玖珠広域市町村圏事務組合として発足した。平成17年3月22日、日田市郡合併に伴い1市2町の構成となり、名称も日田玖珠広域行政事務組合と変更されたが、平成19年3月31日同組合を解散し、同年4月1日消防業務のみの日田玖珠広域消防組合として新たに発足した。



管轄面積は、1,224 km²、総人口は令和2年3月31日現在 88,686 人で減少傾向にある。管轄地域の約 80%は森林であり、その大部分は杉・檜の人工林である。日本三大美林の一つにあげられる日田杉を産出している。日田杉を使った「建築用材」「日田げた」の生産等の木材関連産業は、基幹産業の一つになっている。

日田玖珠地方は、山紫水明・風光明媚な観光地であり、日田市では毎年5月20日過ぎの土曜、日曜日に「川開き観光祭」が開催され、昼は市民芸能隊で賑わい、夜は西日本最大級の花火大会が清流三隈川で催され、2日間で約 20 万人の観光客が訪れる。また、毎年7月20日過ぎの土曜、日曜日には平成29年に「ユネスコ無形文化遺産」にも登録された「日田祇園祭」が開催される。

一方、玖珠地方では、玖珠町で5月5日「日本童話祭」が開催され、ジャンボ鯉のぼりや童話の里の主人公に仮装したパレードが町内を練り歩くなどの催しが行われ約 5 万人の観光客が訪れる。

また、九重町では、平成18年秋に完成した高さ日本一の歩道専用の吊り橋「九重」夢“大吊橋”がある。九州の最高峰のくじゅう連山では、山開きが毎年6月第1日曜日にあり、全国から沢山の登山客が訪れる。

本 部 位 置	(WGS) 北緯 33° 20' 05" 東経 130° 55' 70"
広 狭	東西 45.9 km 南北 48.0 km
面 積	1,224 km ²

日田玖珠広域消防組合行政区域図



日田玖珠広域消防組合構成市町の概要

(1) 組合管下面積・人口・世帯数

令和2年3月31日現在

管轄別	市・町別	人口(人)	割合(%)	男(人)	女(人)	世帯数	割合(%)	面積	割合(%)
日田署管内	日田市	64,356	72.57	30,450	33,906	27,381	72.22	666.03	54.41
	小計	64,356	72.57	30,450	33,906	27,381	72.22	666.03	54.41
玖珠署管内	玖珠町	15,068	16.99	7,243	7,825	6,626	17.48	286.6	23.42
	九重町	9,262	10.44	4,403	4,859	3,904	10.30	271.37	22.17
	小計	24,330	27.43	11,646	12,684	10,530	27.78	557.97	45.59
合	計	88,686	100.00	42,096	46,590	37,911	100.00	1,224.00	100.00

(2) 組合管下人口の推移

年次	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年 令和元年	令和2年	前年比
日田市	67,893	67,602	66,171	65,225	64,356	-869
玖珠町	16,270	15,954	15,450	15,184	15,068	-116
九重町	10,027	9,804	9,599	9,462	9,262	-200
計	94,190	93,360	91,220	89,871	88,686	-1,185

(3) 組合管下世帯数の推移

年次	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年 令和元年	令和2年	前年比
日田市	27,093	27,213	27,246	27,294	27,381	87
玖珠町	6,777	6,700	6,569	6,525	6,626	101
九重町	3,917	3,898	3,887	3,902	3,904	2
計	37,787	37,811	37,702	37,721	37,911	190

平成31年／令和元年中の気象状況

当地域は、日田市夜明ダム付近の標高38mの最低地から最も高い九重連山の1,791mの間にあり、急行峻な山岳地帯や高原・盆地があり、気象は内陸性気候に属している。

		年	平成31年				令和元年							
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温 (°C)	平均気温	15.9	4.4	6.8	9.6	14.0	19.2	22.3	25.5	26.5	24.5	18.8	11.6	7.2
	最高気温	36.3	13.6	19.2	23.1	28.7	32.6	32.5	35.0	36.3	33.9	31.9	23.2	31.0
	最低気温	-4.5	-4.5	-2.9	-1.8	-0.9	3.7	13.6	18.4	17.4	13.5	8.1	-0.2	7.2
湿度 (%)	平均湿度	75.4	75.8	75.1	69.2	68.9	61.6	74.4	82.6	80.1	79.9	78.1	78.7	80.4
	最低湿度	5.6	29.6	10.2	17.4	11.4	5.6	33.5	39.4	36.4	37.5	30.2	18.8	10.8
風速 (m/s)	平均風速	1.5	1.0	1.3	1.6	1.5	1.7	1.5	1.6	1.9	1.8	1.6	1.3	1.3
	最大瞬間風速	15.4	13.6	11.6	13.9	15.1	15.1	14.6	12.9	25.9	29.6	13.2	10.5	13.3
降雨量 (mm)	1日最高	121.5	26.0	22.5	39.5	24.0	9.0	25.5	55.5	121.5	38.0	25.5	8.0	41.5
	総雨量	1543.0	49.0	99.5	124.0	87.0	17.0	106.5	288.5	443.0	156.0	65.0	23.0	84.5
気圧 (hPa)	平均気圧	1005.2	1012.4	1010.9	1006.1	1004.1	1002.2	996.7	998.1	997.8	1003.4	1006.4	1011.0	1024.7
	最高気圧	1027.1	1023.6	1022.2	1022.6	1013.6	1009.6	1005.4	1008.4	1012.4	1016.6	1019.9	1027.1	1013.3
	最低気圧	971.3	997.7	1000.2	991.0	989.9	992.6	984.0	988.8	971.3	980.3	994.7	998.8	987.5

総務編

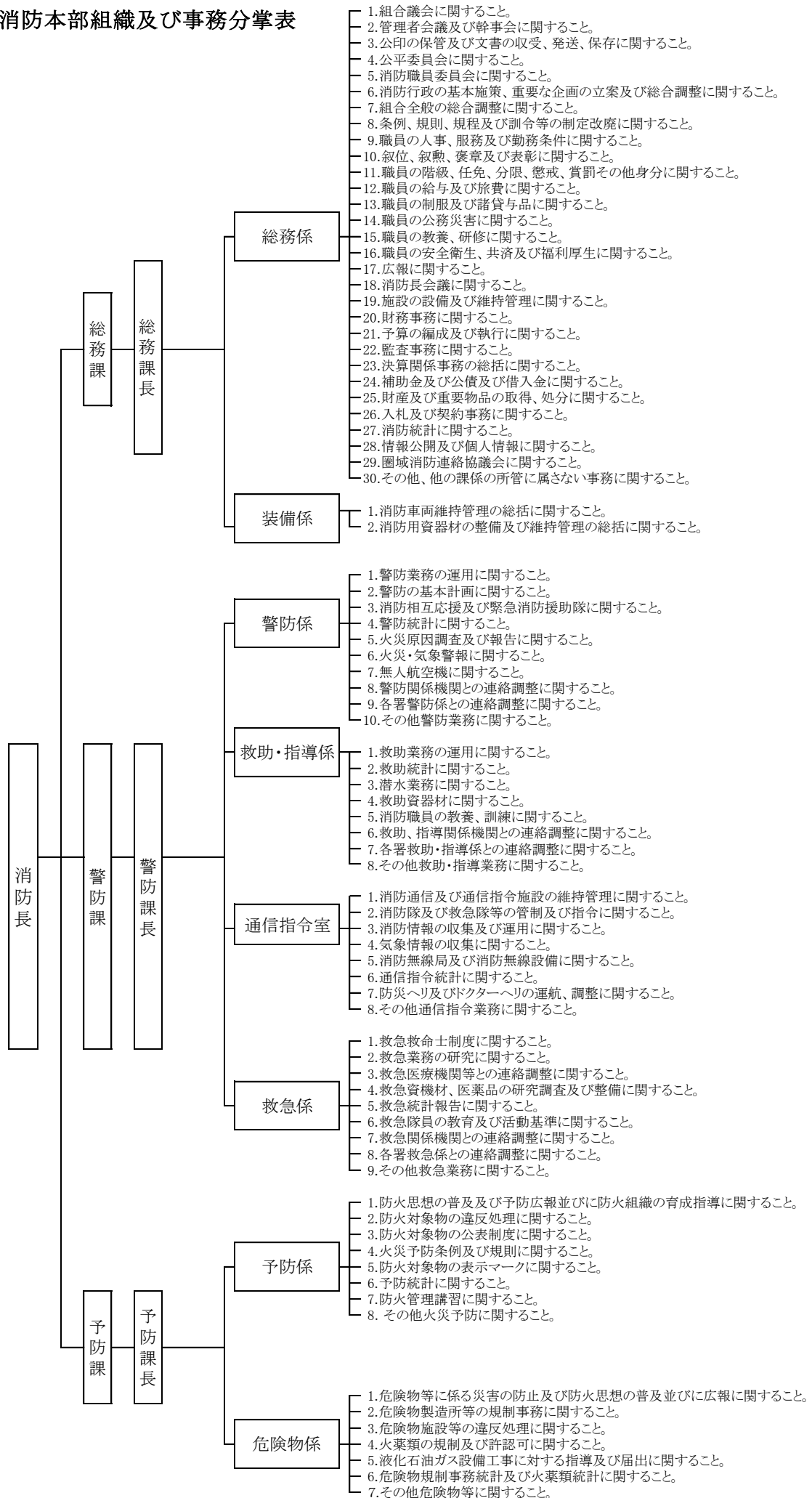
(令和2年4月1日現在)

構成市町 1市2町

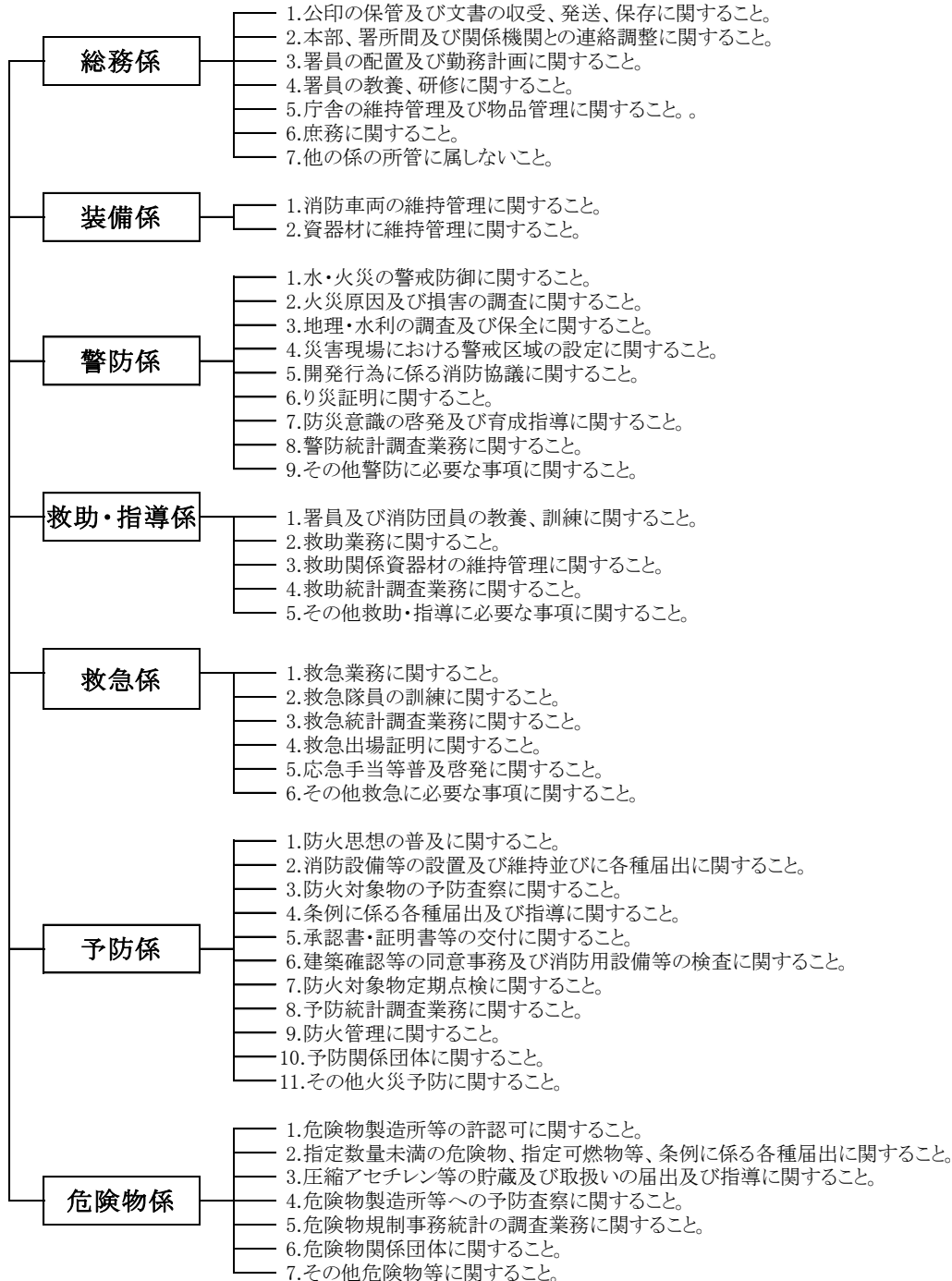
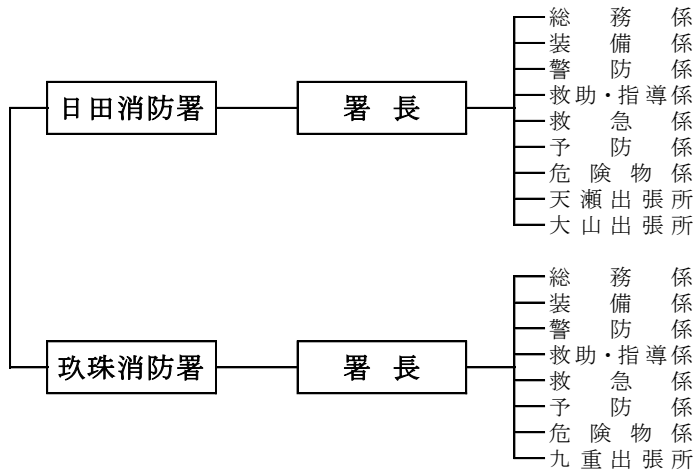
組織 1本部2署3出張所

職員数 条例定数120名 現在数117名

消防本部組織及び事務分掌表



消防署事務分掌表



日田玖珠広域消防組合一般会計予算(当初予算)

(歳 入)

令和2年4月1日現在(単位:千円)

款	項	平成31年度	令和2年度
1. 分担金及び負担金	1. 負担金	1,079,626	1,163,086
2. 使用料及び手数料	1. 使用料	12	12
	2. 手数料	513	385
3. 財産収入	1. 財産運用収入	354	309
4. 繰入金	1. 基金繰入金	75,000	130,691
5. 繰越金	1. 繰越金	1	1
6. 諸収入	1. 雑入	8,533	15,228
7. 広域債	1. 広域債	27,300	137,300
8. 国庫支出金	1. 国庫補助金	6,559	0
収入合計		1,197,898	1,447,012

(歳 出)

令和2年4月1日現在(単位:千円)

款	項	平成31年度	令和2年度
1. 議会費	1. 議会費	681	683
2. 総務費	1. 総務管理費	1,112,313	1,354,148
	2. 監査委員費	1,007	1,117
3. 消防費	1. 消防費	40,980	41,589
4. 公債費	1. 公債費	42,417	48,975
5. 予備費	1. 予備費	500	500
歳出合計		1,197,898	1,447,012

常備消防相互応援協定

常備消防相互応援協定は、大分県内全消防本部（局）と締結しており、更に当本部は福岡県と熊本県との県境を有することから、両県の隣接する消防本部全てとも応援協定締結をしている。

高速自動車道関係の相互応援協定では、平成2年の福岡県側から日田ICまでの大分自動車道開通に合わせて福岡県甘木・朝倉消防本部と締結し、大分県内では大分自動車道の全線開通、東九州自動車道の開通に合わせ、ICを有する県内各消防本部（局）を加えながら締結をしている。

また、大分県防災ヘリコプターに関する応援協定も締結している。

締結状況

協 定 先	協定内容	締 結 年 月 日
八女地区消防組合（福岡県）	消防業務	昭和62年 3月20日
大分県防災ヘリコプター	〃	平成 9年 5月30日
甘木・朝倉広域市町村圏事務組合（福岡県）（再締結）	〃	平成17年 3月22日
田川地区消防組合（福岡県）（再締結）	〃	平成19年12月 1日
久留米広域消防本部（福岡県）	〃	平成21年 4月 1日
大分県内全消防本部（再締結）	〃	平成24年 3月30日
高速自動車道等における消防相互応援協定（大分県） （再締結）	〃	平成27年 3月 1日
菊池広域連合（熊本県）（再締結）	〃	平成28年 3月 1日
阿蘇広域行政事務組合（熊本県）（再締結）	〃	平成28年 4月 5日



職員の配置状況

(令和2年4月1日現在)

職	階級	消防吏員								事務吏員	計			
		監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	実員		兼務			
消防本部	消防長	1										1		
	総務課	課長		1									1	
		総務係			1					1		2	4	
		装備係				(1)							0	(1)
	防課	課長		1									1	
		警防係			1								1	
		救助・指導係				(1)							0	(1)
		通信指令室			1		1			6			8	
	予防課	課長		1									1	
		予防係			1		1			1			3	
		危険物係			1								1	
		大分県防災航空隊派遣					1						1	
		大分県消防学校教官							1				1	
		新採用職員									4		4	
	小計	1	3	5	3	3	0	1	8	4	2	27	(3)	
日田消防署	署長		1									1		
	総務係				(1)				5	1		6	(1)	
	装備係				(1)	1			2	2		5	(1)	
	警防係				(1)	2		2	4	1		9		
	予防係				(1)		(1)		2(1)	3		5	(3)	
	危険物係				(1)			1	3	2		6	(1)	
	救助・指導係			1		1		1	4	1		8		
	救急係			1					5	4		10		
	天瀬出張所			1								1		
	大山出張所			1								1		
	小計	0	1	4	5	4	1	4	25	14	0	52	(6)	
玖珠消防署	署長		1									1		
	副署長		1									1		
	総務係			1					3			4		
	装備係				(1)			1		1		2	(1)	
	警防係			1		1		1	2	2		7		
	予防係			1		2			3			6		
	危険物係				(1)		(1)		2	1		3	(2)	
	救助・指導係			1				2	2	1		6		
	救急係			1		1		2	2	1		7		
	九重出張所			1								1		
	小計	0	2	6	2	4	1	6	14	6	0	38	(3)	
合計		1	6	15	0	11	2	11	47	24	2	117	(12)	

()内は兼務職員、本部日勤職員を本部職員としてカウントする。

*再任用2人は含まず

職員の年齢別及び階級別消防職員数

令和2年4月1日現在

	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
18歳									0
19歳									0
20歳							1		1
21歳							5		5
22歳							4		4
23歳							4		4
24歳							2		2
25歳						1	4		5
26歳						4	3		7
27歳						10			10
28歳						8	1		9
29歳						4			4
30歳						5			5
31歳						6			6
32歳					1	7			8
33歳					1	2			3
34歳					1				1
35歳					3				3
36歳					1				1
37歳				2	3				5
38歳				4					4
39歳				1				1	2
40歳									0
41歳				2					2
42歳				1					1
43歳									0
44歳					1				1
45歳			1						1
46歳								1	1
47歳			4						4
48歳			4						4
49歳									0
50歳									0
51歳			1						1
52歳									0
53歳			1						1
54歳		1		1					2
55歳	1	1							2
56歳			1						1
57歳									0
58歳		1							1
59歳		3	3						6
60歳									0
61歳									0
62歳									0
63歳									0
計	1	6	15	11	11	47	24	2	117

*再任用2人は含まず

職 員 所 持 免 許 ・ 資 格 状 況

(令和2年4月1日現在)

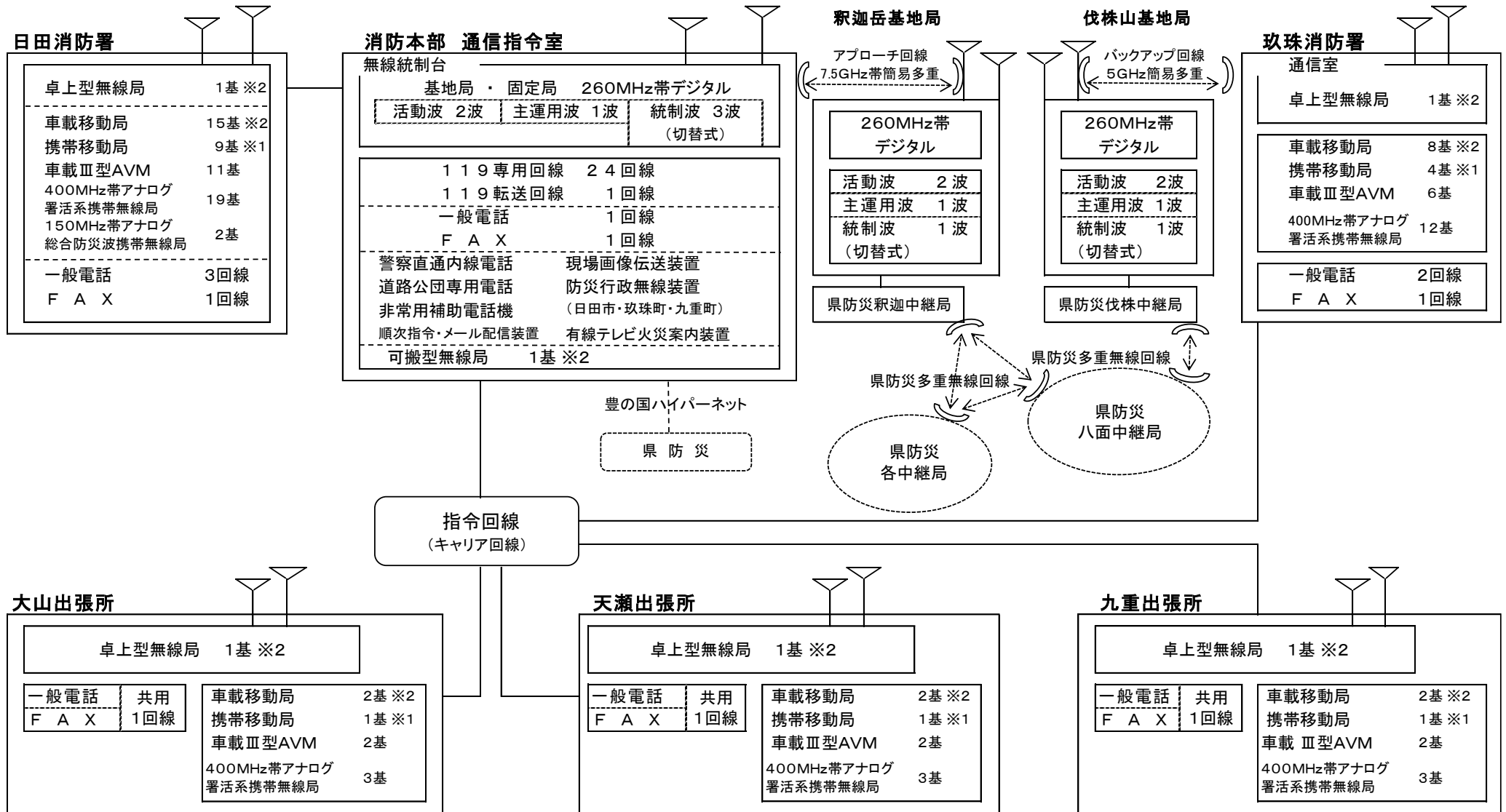
免許・資格	人 数							
	合 計	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士
救 急 救 命 士	33		1	5	2	4	15	6
救急標準・II課程資格者	54	1	5	10	8	7	23	
自動車運転免許(大型)	77	1	3	8	7	10	44	4
自動車運転免許(中型)	20		3	7	4		1	5
自動車運転免許(準中型)	10						3	7
自動車運転免許(普通)	8							8
第 2 級 陸 上 特 殊	111	1	6	15	11	11	47	20
応 急 手 当 指 導 員	50	1	6	14	9	6	14	
玉掛け、小型移動式クレーン	47	1	1	6	5	7	27	
予 防 技 術 資 格 者	15	1	2	3	3	1	5	
小 型 船 舶 操 縦 士	23	1	1	4	5	5	7	
潜 水 士	44	1	3	9	8	6	17	
衛 生 管 理 者	5			1	2	1	1	
衛 生 推 進 者	2		1	1				

圏域内市町別水利状況(水利基準適合)

(令和2年4月1日現在)

区 分	地 区		計	
	日田署管内	玖珠管内		
	日田市	玖珠町	九重町	
消 火 栓	1,410	315	216	1,941
防 火 水 槽	513	125	83	721
そ の 他 の 水 利	46			46
計	1,969	440	299	2,708

消 防 通 信 網



※1無線局 実装周波数	260MHzデジタル	活動波 2波・主運用波 7波・統制波 1波	
※2無線局 実装周波数	260MHzデジタル	活動波 2波・主運用波 7波・統制波 1波	150MHzアナログ 総合防災波 1波

消防車両保有状況

令和2年4月1日 現在

所属	種別	登録番号	購入年月日	車種	型式	備考
日田消防署	消防ポンプ自動車	大分 800 す 30-38	平成28年8月10日	日野	TKG-XZU685M	CD-I 4WD
	〃	大分 800 さ 1 64	平成11年6月24日	いすゞ	KC-NKS71GR	CD-I 4WD
	化学自動車	大分 800 は 8-23	平成23年9月20日	いすゞ	PDG-FSS90S2	R-II A型 4WD
	梯子付消防自動車	大分 800 さ 36	平成11年9月21日	日野	KC-PR4FPDF	35m級
	救助工作車	大分 830 も 1-19	平成26年3月7日	日野	SDG-GX7JGAA改	II型 4WD
	救急自動車	大分 830 す 99-48	平成24年10月25日	トヨタ	CBF-TRH226S	高規格 4WD
	〃	大分 830 み 1-19	平成24年10月25日	トヨタ	CBF-TRH226S	高規格 4WD
	〃	大分 800 す 38-10	平成30年1月10日	トヨタ	CBF-TRH226S	高規格 4WD
	消防指揮車	大分 830 す 5-27	平成27年1月30日	三菱	DBA-CV5W	4WD
	人員搬送車	大分 800 す 39-21	平成30年3月16日	トヨタ	CBF-TRH228B	4WD 乗車定員14
	津波・大規模風水害対策車	大分 800 は 12-74	平成31年3月28日	いすゞ	2PG-FTS90S2改	消防庁無償貸与
	小型水陸両用バギー	日田市 わ 23-75	平成31年3月28日	アーゴ		消防庁無償貸与
	広報連絡車	大分 800 す 34-00	平成29年3月17日	日産	DBA-NT32	4WD
	資機材搬送車	大分 800 さ 96-74	平成22年9月24日	いすゞ	BKG-NLS85AR	普通貨物 4WD
	その他の車両	大分 501 さ 7-10	平成22年8月19日	日産	DBA-AK12	小型乗用
その他の車両	大分 300 は 72-21	平成23年10月27日	トヨタ	DAA-ZVW30	普通乗用	
その他の車両	大分 480 い 88-05	平成18年7月10日	ダイハツ	GBD-330V	軽貨物 4WD	
天瀬出張所	消防ポンプ自動車	大分 800 さ 31-30	平成13年10月22日	いすゞ	KK-NKS71GAR	CD-I 4WD
	救急自動車	大分 800 さ 93-13	平成22年2月9日	トヨタ	CBF-TRH226S	高規格 4WD
大山出張所	消防ポンプ自動車	大分 800 す 48-52	令和2年3月10日	いすゞ	2PG-NMS88AN	CD-I 4WD
	救急自動車	大分 800 さ 93-14	平成22年2月9日	トヨタ	CBF-TRH226S	高規格 4WD

所属	種別	登録番号	購入年月日	車種	型式	備考
玖珠消防署	消防ポンプ自動車	大分 800 す 2-71	平成23年11月18日	日野	SKG-XZU685M	CD-I 4WD
	水槽付ポンプ自動車	大分 800 は 9-83	平成26年10月29日	日野	SDG-GX7JGAA改	II型 4WD
	救助工作車	大分 800 は 7-38	平成22年2月22日	日野	BDG-GX7JGWA改	II型 4WD
	救急自動車	大分 830 す 16-01	平成28年1月27日	トヨタ	CBF-TRH226S	高規格 4WD
	〃	大分 800 す 41-48	平成30年9月5日	トヨタ	CBF-TRH226S	高規格 4WD
	消防指揮車	大分 800 す 16-15	平成26年2月14日	トヨタ	CBA-URJ202W	消防庁無償貸与
	広報連絡車	大分 800 す 44-18	平成31年3月14日	トヨタ	DBE-NCP165V	4WD
	その他の車両	大分 480 く 15-00	平成22年7月28日	スズキ	EBD-DA64V	軽貨物 4WD
九重出張所	消防ポンプ自動車	大分 800 す 37-88	平成29年12月13日	日野	TKG-XZU685M	CD-I 4WD
	救急自動車	大分 800 す 41-34	平成30年8月28日	トヨタ	CBF-TRH226S	高規格 4WD

基準消防力の充足率

項目	基準数	現有	充足率(%)
署数	2	2	100
消防ポンプ自動車	7	7	100
梯子付消防自動車	2	1	50
化学消防車	1	1	100
救助工作車	2	2	100
救急自動車	8	8	100

※上記以外に地域の実情を勘案し、3出張所を設置している。

消防車両配置状況

(単位:台)

場所 種別	場所					計
	日田署	玖珠署	天瀬出張所	大山出張所	九重出張所	
消防ポンプ自動車	2	1	1	1	1	6
水槽付ポンプ自動車		1				1
梯子付消防自動車	1					1
化学消防自動車	1					1
救助工作車	1	1				2
消防指揮車	1	1				2
広報連絡車	1	1				2
高規格救急車	3	2	1	1	1	8
資器材搬送車	1					1
その他の車両	6	1				7
計	17	8	2	2	2	31

消防機械器具等配置状況

(令和2年4月1日現在)

	日 田 署	玖 珠 署	天 瀬 出 張 所	大 山 出 張 所	九 重 出 張 所	計	
空 気 呼 吸 器	21	11	2	2	2	38	
空気ボンベ	鋼 製	3	3	1	0	1	8
	軽 量	33	20	2	4	3	62
潜 水 器 具	8					8	
潜水用空気ボンベ	15					15	
酸 素 ボ ン ベ	24	26	3	3	7	63	
消防ホース (65mm)	77	25	16	8	5	131	
消防ホース (50mm)	82	85	16	14	19	216	
消防ホース (40mm)	22	36	5	6	6	75	
小型動力消防ポンプ	4	1	1	1	1	8	
ジェットシューター	20	11	3	4	6	44	
ウォーターチャージャー	2	1		1	1	5	
救命索発射銃	1	1				2	
エンジンカッター	1	1				2	
チェンソー	4	2	1	1	1	9	
削 岩 機	1					1	
F R P ボ ー ト	1					1	
救命ボート (ゴム製)	2	1				3	
高機能救命ボート	1					1	
船外機 (30馬力)	1					1	
船外機 (20馬力)	2					2	
船外機 (2馬力)	1					1	
大型油圧救助器具	1	1				2	
マット型空気ジャッキ	1	1				2	
溶 断 器	1	1				2	
可燃性ガス測定器	2	1				3	
送 排 風 機	2	1				3	
空気充填機	1	1				2	
ポータブル発電機	7	3	1	2	2	15	

警 防 編 (火災)

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

火災件数 48 件

焼損面積 (建物) 2,291 m² (床面積)

焼損面積 (林野) 55 a

損 害 額 160,282 千円

火災業務の概要

日田玖珠広域消防組合消防本部管内の平成31年・令和元年中の火災発生件数は48件で、火災種別では、建物火災26件、車両火災8件、林野火災7件、その他火災7件の順となっている。平成30年と比較すると、火災件数は13件の増加となり、火災種別では建物火災が10件、林野火災が3件、車両火災が2件増加し、その他火災は2件減少している。

[火災損害状況]

平成31年・令和元年中の総損害額は160,282千円で、平成30年に比べ111,853千円の大幅な増加となった。増加の要因は、平成30年に比べ建物火災が増加し、それにもない全焼棟数が増加したことと、令和元年5月に日田市で発生した店舗兼食品製造工場の損害額が大きかったためである。

損害額の割合を火災種別で見ると、建物火災が総損害額の96.46%を占め、以下車両火災3.09%、その他火災0.27%、林野火災0.18%となる。

平成30年との焼損面積を比較すると、建物火災の床面積は350㎡増加し、表面積は125㎡減少している。また、林野火災の焼損面積は14a減少した。

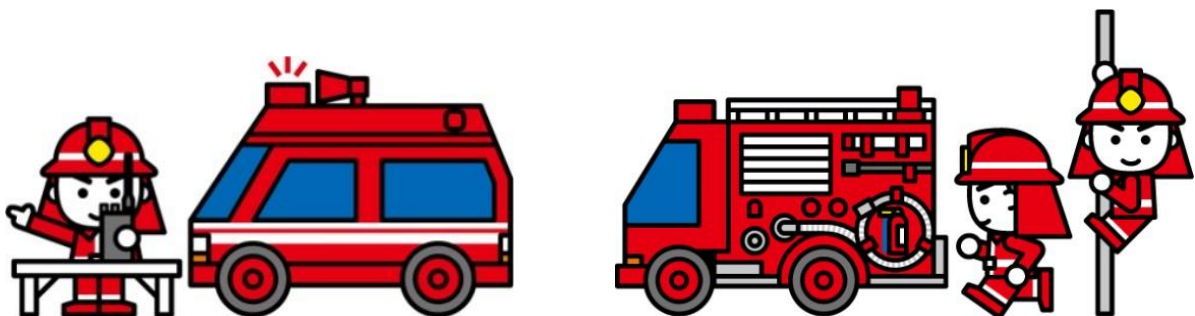
(単位：千円)

損害額区分	平成31年・令和元年	平成30年
総損害額	160,282	48,429
建物	154,607	46,275
林野	290	18
車両	4,959	1,223
その他	426	913

※損害額は統計上の計算に基づいた額

[出火原因状況]

出火原因別にみると、火入れが6件、たき火が4件、たばこ、排気管がそれぞれ3件、こんろ、電気機器、衝突の火花、放火の疑いがそれぞれ2件となっており、「失火」によるものが出火原因の上位を占めている。

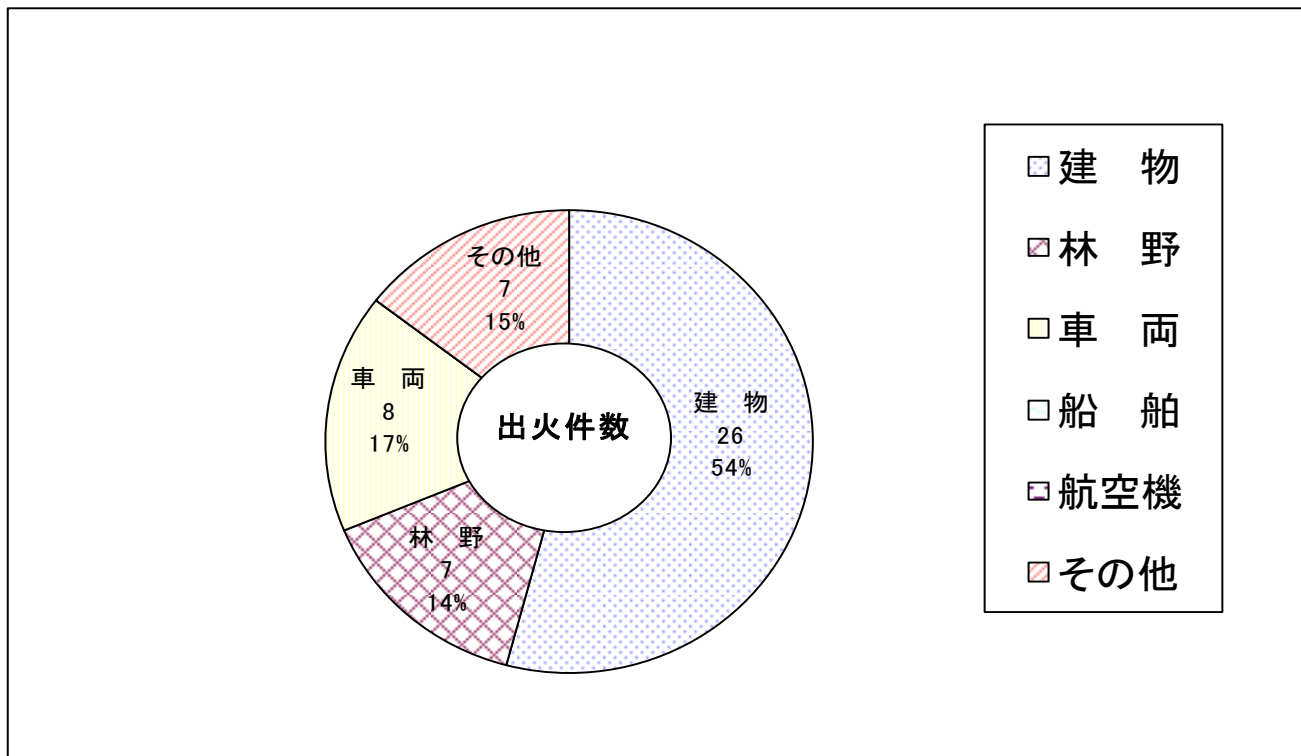


平成31年・令和元年 火災統括表

区 分		平成31年 令和元年	日田署		玖珠署			平成30年	増減比	
				日田市		玖珠町	九重町			
出 火 件 数	合 計	48	30	30	18	10	8	35	13	
	建 物	26	14	14	12	6	6	16	10	
	林 野	7	4	4	3	3	0	4	3	
	車 両	8	6	6	2	1	1	6	2	
	船 舶	0	0	0	0	0	0	0	0	
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	7	6	6	1	0	1	9	△ 2	
焼 損 棟 数	合 計	34	19	19	15	6	9	26	8	
	住 家	全 焼	3	1	1	2	1	1	2	1
		半 焼	0	0	0	0	0	0	0	0
		部 分 ぼ や	3	1	1	2	0	2	6	△ 3
	非住家	全 焼	13	7	7	6	1	5	6	7
		半 焼	3	2	2	1	1	0	0	3
		部 分	3	1	1	2	2	0	5	△ 2
ぼ や		6	4	4	2	1	1	5	1	
罹災世帯 及び人員	世 帯	9	7	7	2	1	1	11	△ 2	
	人 員	16	11	11	5	1	4	25	△ 9	
死 傷 者	死 者	0	0	0	0	0	0	2	△ 2	
	負傷者	3	1	1	2	1	1	1	2	
焼 損 面 積	建 物	床面積(m ²)	2,291	1,389	1,389	902	295	607	1,941	350
		表面積(m ²)	12	2	2	10	1	9	137	△ 125
	林 野(a)	55	42	42	13	11	2	69	△ 14	
損 害 額 (千円)	建 物	合 計	154,607	74,373	74,373	80,234	12,125	68,109	46,275	108,332
		建 物	125,308	49,492	49,492	75,816	10,897	64,919	29,837	95,471
		内 容 物	29,299	24,881	24,881	4,418	1,228	3,190	16,438	12,861
	林 野	290	31	31	259	259	0	18	272	
	車 両	4,959	4,696	4,696	263	200	63	1,223	3,736	
	船 舶	0	0	0	0	0	0	0	0	
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	426	396	396	30	30	0	913	△ 487		
合 計	160,282	79,496	79,496	80,786	12,614	68,172	48,429	111,853		

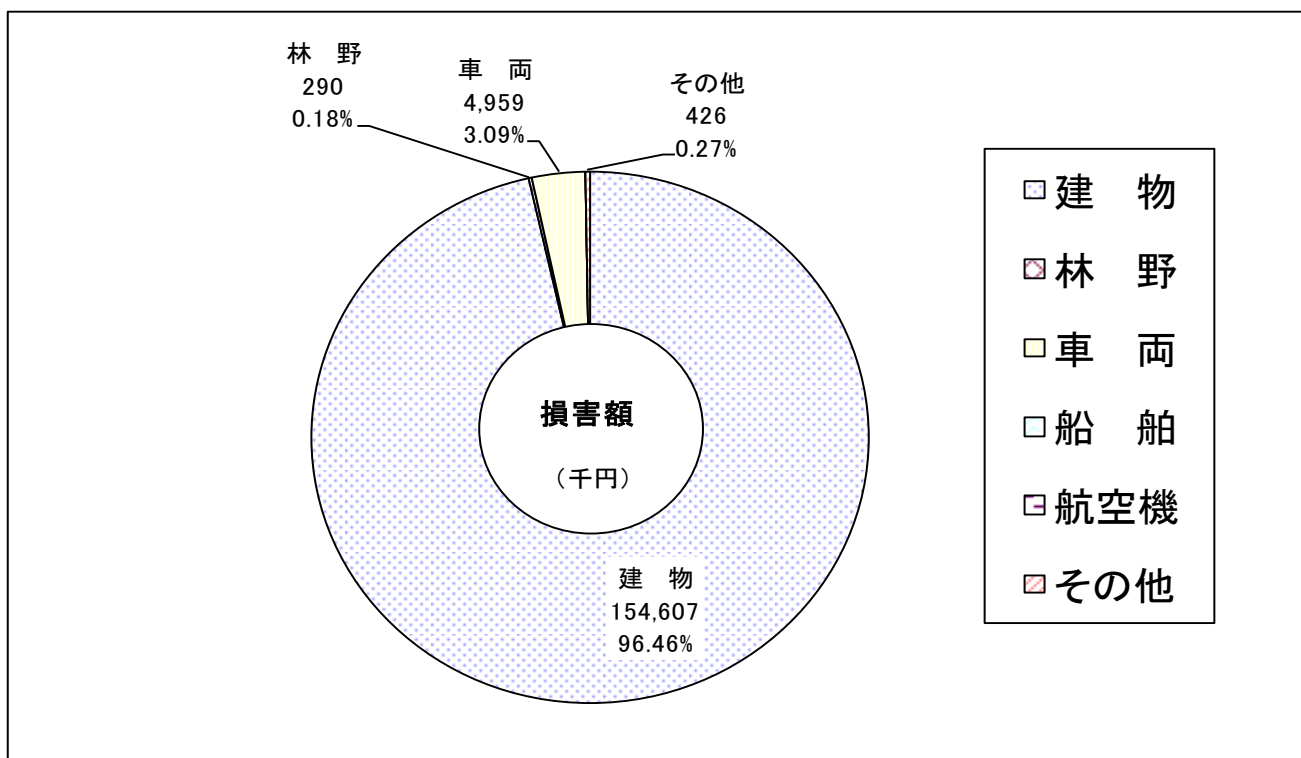
火 災 種 別 発 生 件 数

	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
出火件数	48	26	7	8	0	0	7
割 合	100%	54.2%	14.6%	16.7%	0.0%	0.0%	14.6%

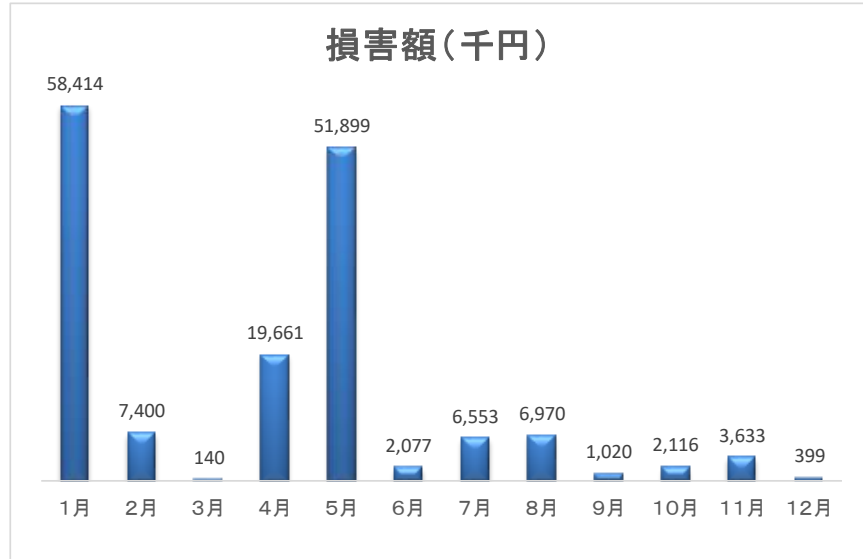
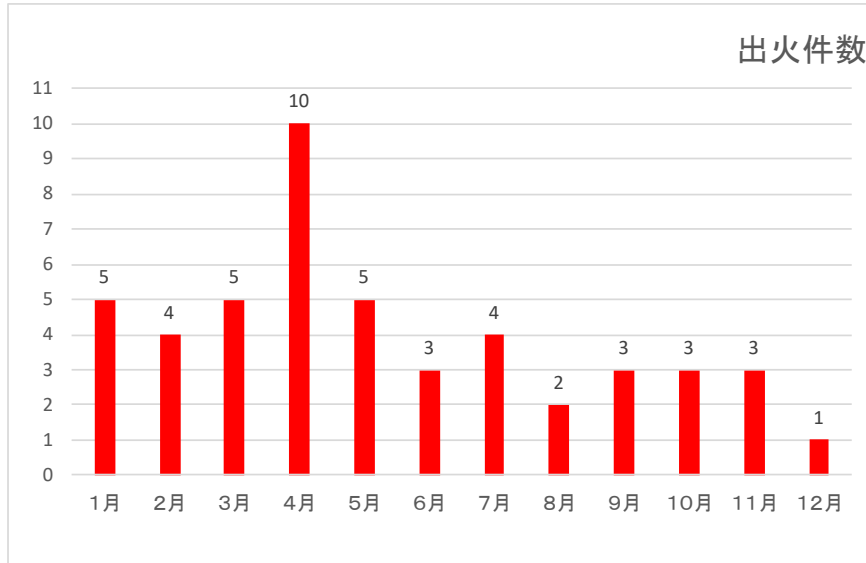


火 災 種 別 損 害 額

	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
損害額(千円)	160,282	154,607	290	4,959	0	0	426
割 合	100%	96.46%	0.18%	3.09%	0.0%	0.0%	0.27%



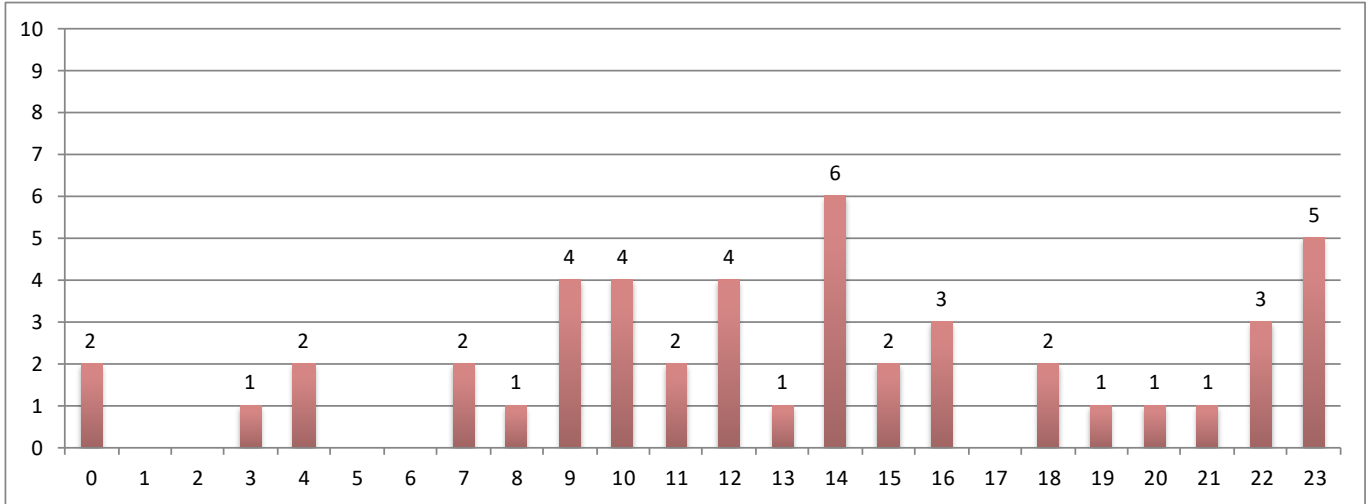
月別発生件数・損害額



区 分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出火件数	48	5	4	5	10	5	3	4	2	3	3	3	1
損害額(千円)	160,282	58,414	7,400	140	19,661	51,899	2,077	6,553	6,970	1,020	2,116	3,633	399

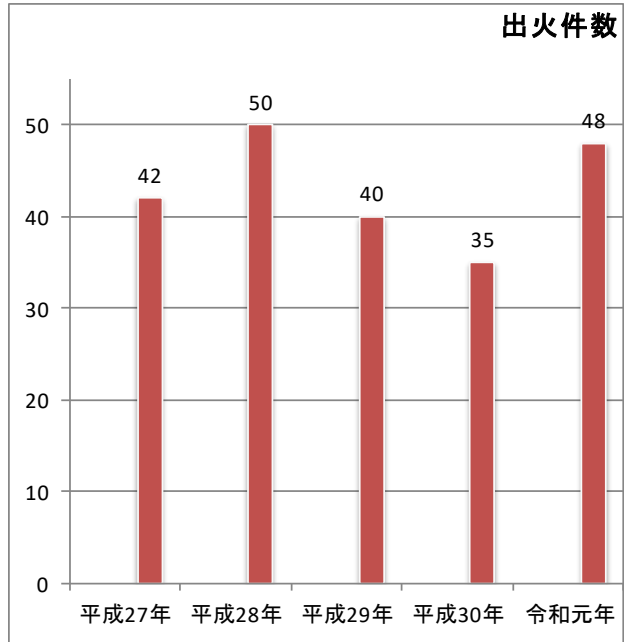
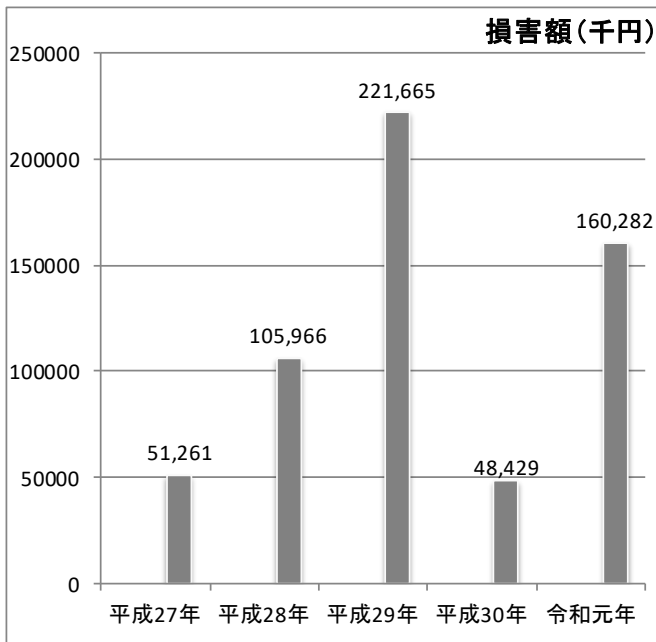
出火件数	合計	48	5	4	5	10	5	3	4	2	3	3	3	1
	建物	26	3	3	0	5	2	2	3	1	2	2	2	1
	林野	7	0	0	2	2	1	1	0	0	0	1	0	0
	車両	8	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	7	1	0	2	2	1	0	0	0	0	0	1	0
損害額(千円)	合計	160,282	58,414	7,400	140	19,661	51,899	2,077	6,553	6,970	1,020	2,116	3,633	399
	建物	154,607	58,253	5,754	0	19,079	50,887	2,077	5,393	6,270	820	2,114	3,561	399
	林野	290	5	0	24	33	226	0	0	0	0	2	0	0
	車両	4,959	156	1,646	63	500	464	0	1,160	700	200	0	70	0
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	426	0	0	53	49	322	0	0	0	0	0	2	0
焼損面積	建物床面積(m ²)	2,291	893	174	0	386	345	65	158	122	3	17	128	0
	建物表面積(m ²)	12	0	0	0	5	4	0	0	2	0	1	0	0
	林野(a)	55	0	0	37	11	2	4	0	0	0	1	0	0
罹災世帯	9	0	0	0	2	0	0	2	4	0	0	0	1	
人員	16	0	0	0	3	0	0	6	6	0	0	0	1	
死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
負傷者	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	

時間別火災発生状況



時間 年	時間																								時間不明	合計
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
令和元年	2			1	2			2	1	4	4	2	4	1	6	2	3		2	1	1	1	3	5	1	48
平成30年	2	2	1			2			1	1	2	1	2	4	4	3	4	1	2	1	1		1			35

火災発生件数・損害額の推移 (過去5か年)



		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
火災 件数	計	42	50	40	35	48
	日田市	29	33	25	21	30
	玖珠町	10	5	12	7	10
	九重町	3	12	3	7	8
損害額 (千円)	計	51,261	105,966	221,665	48,429	160,282
	日田市	43,797	88,978	189,507	43,804	79,496
	玖珠町	6,706	1,363	2,848	950	12,614
	九重町	758	15,625	29,310	3,675	68,172

出火原因別火災発生推移

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年 令和元年
1	放 火	排 気 管	た き 火	た き 火	火 入 れ
2	火 入 れ	火 入 れ	火 入 れ	た ば こ	た き 火
3	こ ん ろ	た ば こ	こ ん ろ 排 気 管 電 気 機 器 電 気 装 置	排 気 管 放 火 の 疑 い	た ば こ 排 気 管
4	排 気 管	た き 火		煙 道 ・ 煙 突 電 気 配 線 機 器 具	こ ん ろ 電 気 機 器 火 災 の 疑 い
5	た き 火	放 火			

市町別・出火原因別火災状況

原 因	計	日田市	玖珠町	九重町
た ば こ	3	2		1
こ ん ろ	2	1	1	
か ま ど				
風 呂 か ま ど				
炉	1		1	
焼 却 炉				
ス ト ー ブ	1	1		
こ た つ				
ボ イ ラ ー				
煙 突 ・ 煙 道				
排 気 管	3	3		
電 気 機 器	2	2		
電 気 装 置				
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	1			1
内 燃 機 関	1		1	
配 線 器 具	1	1		
火 あ そ び	1	1		
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー				
た き 火	4	4		
溶 接 機 ・ 切 断 機	1		1	
灯 火				
衝 突 の 火 花	2	1		1
取 灰	1		1	
火 入 れ	6	3	2	1
放 火	1		1	
放 火 の 疑 い	2			2
そ の 他	5	3	1	1
不 明 ・ 調 査 中	10	8	1	1
計	48	30	10	8

警 防 編 (救急)

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

救急出場件数 4,253 件

救急搬送人員 4,034 人

救急業務の概要

平成 31 年・令和元年中における救急出場件数は、4,253 件で前年より 199 件、約 4.5% 減少している。1 日あたりでは、11.7 件の出場となる。また、搬送された傷病者は 4,034 人で、前年より 103 人、約 2.5% 減少、圏域住民 22 人に一人の割合で搬送したことになる。

事故種別で見ると、最も多いのが急病の 2,393 件で全出場の 56.3% を占める。次に転院搬送の 734 件であり、急病と転院搬送を合わせると全体の約 73.6% となる。

種別で見ると、前年と比べ増加しているものは、労働災害 14 件、運動競技 11 件、加害事故 3 件、水難事故 1 件で、減少したものは、一般負傷 72 件、急病 59 件、転院搬送 46 件、交通事故 36 件、自損行為 15 件、自然災害 2 件となっている。

傷病程度別の割合は、重症 18.4%、中等症 40.5%、軽症 38.6%、死亡 2.3%、その他 0.2% となっている。

年齢別では、65 歳以上の高齢者が 66.7% と半数以上を占めているが、平成 30 年と比べると 0.7% の減少となっている。

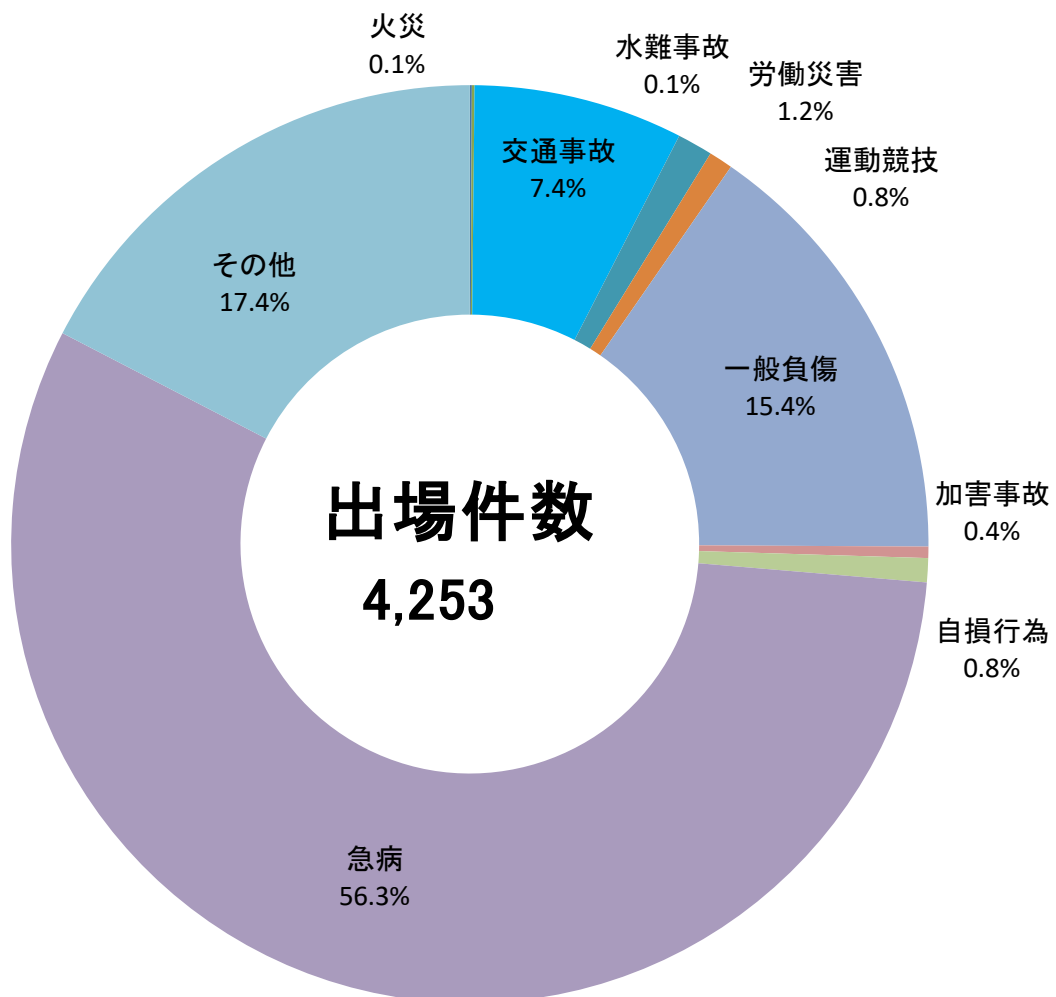
近年の救急件数は年間 100 件程度の増加傾向がみられたが、昨年は 199 件の減少となった。

減少した要因としては、令和元年の 7 月、8 月の平均気温が、平成 30 年の同時期と比べ 2°C 程度低く猛暑日が少なかったことから、暑い夏に体調を崩し救急搬送される人が少なかったことが大きな要因のひとつではないかと考えられる。

事故種別救急出場状況

区分		合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他	転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他	圏域外転院
件数	令和元年	4,253	3	0	4	314	53	36	657	17	36	2,393	740	734	0	0	6	272
	平成30年	4,452	3	2	3	350	39	25	729	14	51	2,452	784	780	0	0	4	271
	増減数	-199	0	-2	1	-36	14	11	-72	3	-15	-59	-44	-46	0	0	2	1
人員	令和元年	4,034	3	0	0	321	49	35	619	18	21	2,221	747	729	0	0	18	272
	平成30年	4,137	1	1	2	358	36	26	677	12	26	2,221	777	777	0	0	0	271
	増減数	-103	2	-1	-2	-37	13	9	-58	6	-5	0	-30	-48	0	0	18	1

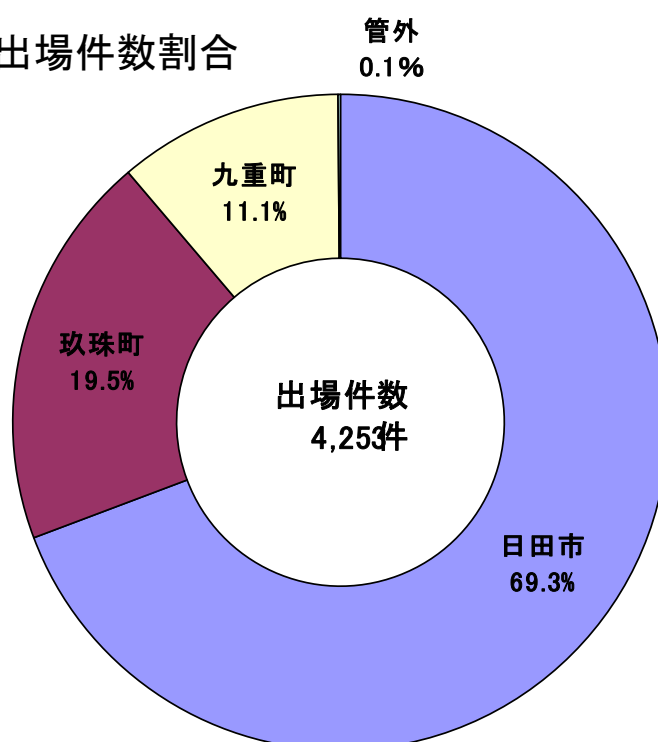
事故種別救急出場割合



市町別救急出場件数及び搬送人員

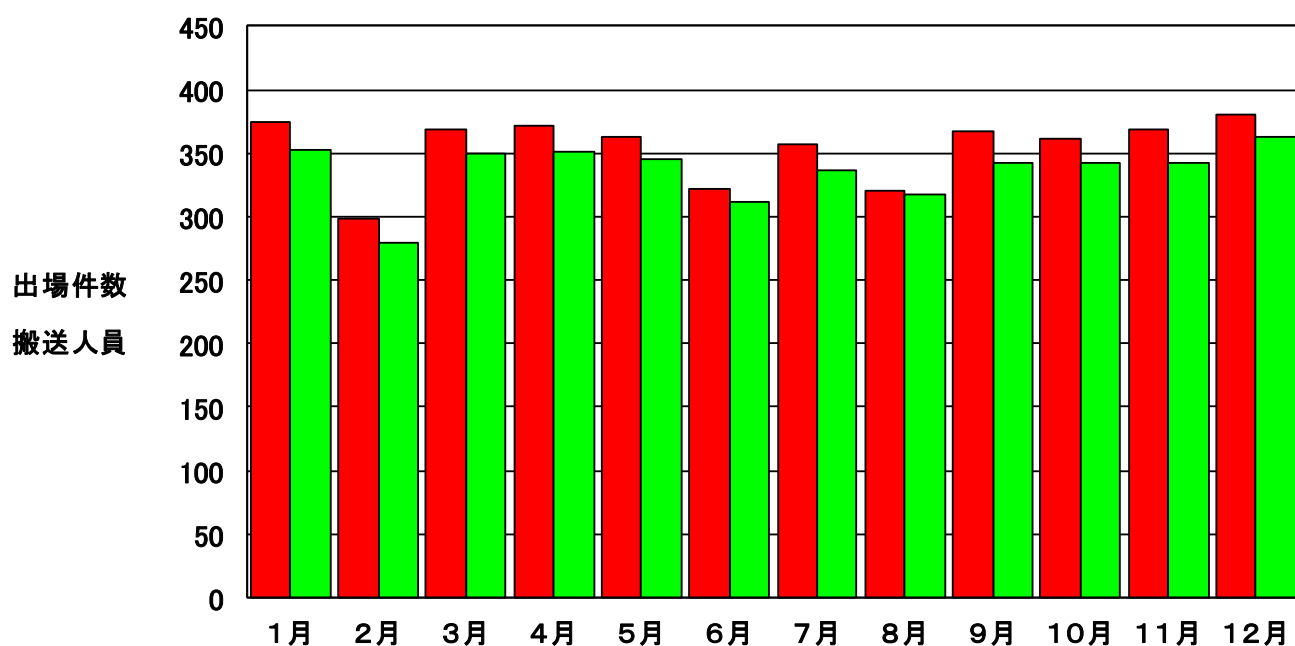
		日田市	玖珠町	九重町	管 外	合 計
出 場 件 数	合 計	2,946	830	472	5	4,253
	火 災	1	1	1	0	3
	自然災害	0	0	0	0	0
	水難事故	4	0	0	0	4
	交通事故	216	42	52	4	314
	労働災害	38	9	6	0	53
	運動競技	19	10	7	0	36
	一般負傷	413	127	117	0	657
	加害事故	15	2	0	0	17
	自損行為	29	3	4	0	36
	急 病	1,668	454	270	1	2,393
	そ の 他	543	182	15	0	740
搬 送 人 員	合 計	2,774	817	439	4	4,034
	火 災	1	1	1	0	3
	自然災害	0	0	0	0	0
	水難事故	0	0	0	0	0
	交通事故	220	45	52	4	321
	労働災害	34	9	6	0	49
	運動競技	18	10	7	0	35
	一般負傷	392	119	108	0	619
	加害事故	15	3	0	0	18
	自損行為	17	2	2	0	21
	急 病	1,541	431	249	0	2,221
	そ の 他	536	197	14	0	747

市町別救急出場件数割合



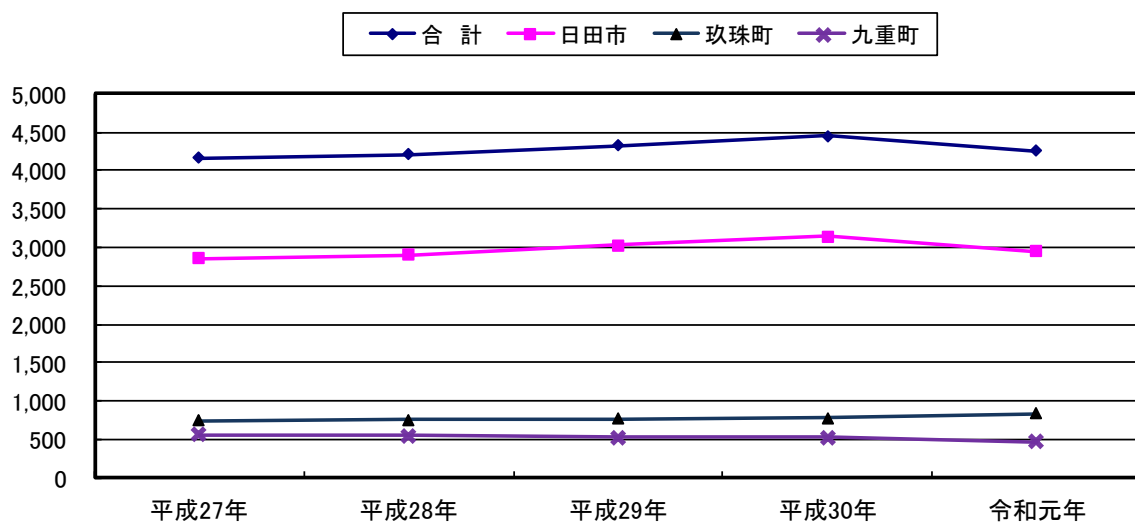
月別救急出場状況

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出 場 件 数	合計	4,253	374	298	368	372	363	322	357	320	367	362	369	381
	火災	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水難事故	4	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0
	交通事故	314	8	15	41	37	23	30	23	26	28	31	30	22
	労働災害	53	4	6	4	3	3	5	3	5	9	6	0	5
	運動競技	36	0	2	2	4	2	4	6	8	2	5	0	1
	一般負傷	657	54	39	48	65	63	36	51	64	57	50	64	66
	加害事故	17	3	1	2	1	0	1	0	2	0	1	3	3
	自損行為	36	2	3	8	3	3	1	4	3	1	3	3	2
	急病	2,393	237	186	191	198	197	189	203	154	207	207	205	219
	その他	740	66	46	71	61	72	55	65	58	62	58	64	62
搬 送 人 員	合計	4,034	353	279	350	351	345	311	337	317	343	343	342	363
	火災	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水難事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	交通事故	321	9	13	46	39	27	32	23	26	23	31	29	23
	労働災害	49	4	6	4	3	2	5	3	5	7	5	0	5
	運動競技	35	0	2	2	4	2	4	6	7	2	5	0	1
	一般負傷	619	54	36	45	60	56	34	48	62	54	49	59	62
	加害事故	18	3	1	3	1	0	1	0	2	0	1	3	3
	自損行為	21	2	1	3	2	2	1	1	3	1	2	1	2
	急病	2,221	215	174	176	181	184	180	191	139	196	195	186	204
	その他	747	66	46	71	61	72	54	64	73	60	54	64	62



5 年 救 急 出 場 件 数 の 推 移

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
合 計	4,166	4,208	4,321	4,452	4,253
日 田 市	2,859	2,897	3,026	3,139	2,946
玖 珠 町	748	754	770	776	830
九 重 町	554	552	524	528	472
管 外	5	5	1	9	5



ド ク タ ー ヘ リ 要 請 件 数

		火 災	交 通 事 故	労 働 災 害	一 般 負 傷	急 病	転 院 搬 送	小 計
大 分 県 ドクターヘリ	日 田 市		1	1	2		1	5
	玖 珠 町		2	4	2	3	1	12
	九 重 町	1	1	2		4		8
	小 計	1	4	7	4	7	2	25
福 岡 県 ドクターヘリ	日 田 市		4	2	1	2	15	24
	玖 珠 町							0
	九 重 町		3			1		4
	小 計	0	7	2	1	3	15	28
合 計		1	11	9	5	10	17	53

署所別救急出場件数及び搬送人員

区 分	合 計		日 田 消 防 署 管 内								玖 珠 消 防 署 管 内					
			日田消防署		天瀬出張所		大山出張所		小 計		玖珠消防署		九重出張所		小 計	
	件 数	人 員	件 数	人 員	件 数	人 員	件 数	人 員	件 数	人 員	件 数	人 員	件 数	人 員	件 数	人 員
合 計	4,253	4,034	2,521	2,390	260	242	192	168	2,973	2,800	920	894	360	340	1,280	1,234
火 災	3	3	1	1	1	1	0	0	2	2	1	1	0	0	1	1
自 然 災 害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難 事 故	4	0	1	0	2	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0
交 通 事 故	314	321	159	165	30	30	32	30	221	225	54	56	39	40	93	96
労 働 災 害	53	49	24	23	10	9	4	2	38	34	10	10	5	5	15	15
運 動 競 技	36	35	17	16	1	1	1	1	19	18	14	14	3	3	17	17
一 般 負 傷	657	619	344	324	46	45	30	29	420	398	152	140	85	81	237	221
加 害 事 故	17	18	13	13	1	1	1	1	15	15	2	3	0	0	2	3
自 損 行 為	36	21	25	16	2	1	1	0	28	17	6	2	2	2	8	4
急 病	2,393	2,221	1,427	1,325	150	138	105	91	1,682	1,554	516	488	195	179	711	667
そ の 他	740	747	510	507	17	16	17	14	544	537	165	180	31	30	196	210

管外転院搬送	272	272	181	181	10	10	1	1	192	192	69	69	11	11	80	80
--------	-----	-----	-----	-----	----	----	---	---	-----	-----	----	----	----	----	----	----

圏域外搬送状況

()内は、転院搬送件数

	搬送先 市 町	出 場 件 数				合 計		搬送先 市 町	出 場 件 数				合 計			
		日田署管内		玖珠署管内					日田署管内		玖珠署管内					
県 内	大 分 市	8	(8)	37	(21)	45	(29)	県 外	久 留 米 市	160	(144)	1	(1)	161	(145)	
	別 府 市	6	(6)	73	(39)	79	(45)		福 岡 市	12	(11)	0	(0)	12	(11)	
	由 布 市	9	(8)	73	(19)	82	(27)		朝 倉 市	6	(4)	0	(0)	6	(4)	
	中 津 市	0	(0)	2	(0)	2	(0)		飯 塚 市	2	(2)	0	(0)	2	(2)	
	宇 佐 市	0	(0)	1	(0)	1	(0)		う き は 市	2	(2)	0	(0)	2	(2)	
	竹 田 市	1	(1)	0	(0)	1	(1)		筑 紫 野 市	2	(2)	0	(0)	2	(2)	
	小 計	24	(23)	186	(79)	210	(102)		春 日 市	3	(3)	0	(0)	3	(3)	
									阿 蘇 市	1	(0)	0	(0)	1	(0)	
							小 国 町		1	(0)	7	(0)	8	(0)		
							那 珂 川		1	(1)	0	(0)	1	(1)		
									()	()	()	()	()			
									()	()	()	()	()			
							小 計		190	(169)	8	(1)	198	(170)		
合 計		214	(192)	194	(80)	408	(272)									

救急隊員応急処置件数

傷病名 処置	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
計	7,357	1,046	1,845	2,540	12,788	499	2,593	5,227	4,448	21	12,788
止血	14	27	96	17	154	2	13	45	94	0	154
固定	8	157	99	46	310	2	67	103	137	1	310
人工呼吸	49	2	7	8	66	44	18	4	0	0	66
心マッサージ	46	1	8	4	59	48	10	1	0	0	59
心肺蘇生	49	1	11	6	67	55	12	0	0	0	67
酸素吸入	519	29	54	292	894	67	303	429	95	0	894
気道確保	69	2	14	8	93	54	24	14	1	0	93
保温	304	28	94	116	542	12	116	229	185	0	542
被覆	15	30	97	20	162	1	16	42	103	0	162
在宅療法継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ショックパンツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
除細動	4	0	0	0	4	0	4	0	0	0	4
静脈路確保	63	4	9	18	94	55	21	15	3	0	94
薬剤投与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血圧測定	2,113	305	588	835	3,841	20	718	1,617	1,478	8	3,841
聴診器	739	104	87	57	987	33	161	449	344	0	987
血中酸素濃度	2,140	308	595	844	3,887	20	722	1,624	1,513	8	3,887
心電図	1,211	48	84	268	1,611	80	384	651	492	4	1,611
その他	14	0	2	1	17	6	4	4	3	0	17
応急処置対象者	2,289	324	635	871	4,119	92	740	1,632	1,525	8	3,997

※傷病名の「その他」は転院搬送等が該当する。

年 齢 別 程 度 別 搬 送 人 員

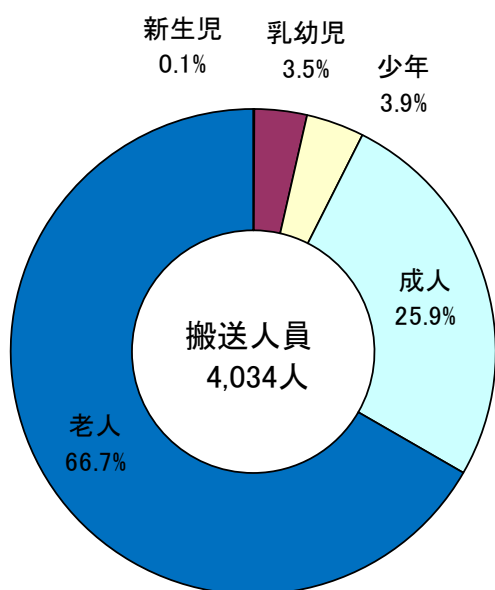
区 分		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他
年 齢 別	新 生 児	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0
	乳 幼 児	141	0	0	0	12	0	0	29	0	0	89	11
	少 年	156	0	0	0	20	0	24	26	0	1	65	20
	成 人	1,044	1	0	0	172	35	8	99	16	14	524	175
	老 人	2,690	2	0	0	117	14	3	464	2	6	1,541	541
	計	4,034	3	0	0	321	49	35	619	18	21	2,221	747
程 度 別	死 亡	92	0	0	0	2	6	0	14	0	2	63	5
	重 症	742	2	0	0	27	16	0	125	0	4	297	271
	中 等 症	1,635	0	0	0	91	12	8	196	2	12	903	411
	軽 症	1,556	1	0	0	200	15	27	282	16	3	953	59
	そ の 他	9	0	0	0	1	0	0	2	0	0	5	1

※区分の「その他」は転院搬送等が該当する。

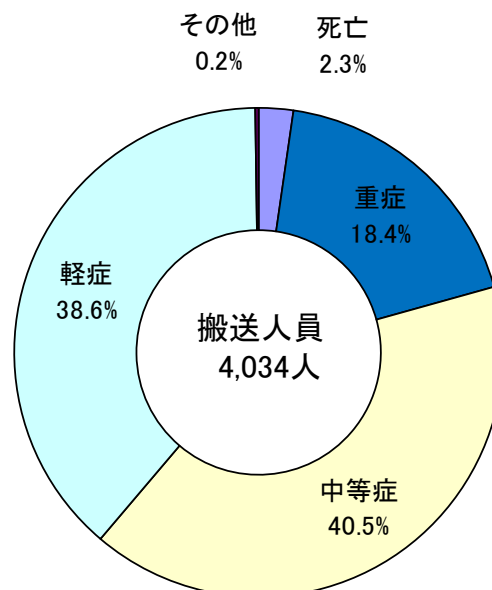
※年齢別の区分については、総務省消防庁の救急年報報告の年齢区分に基づき集計。

新生児	28日未満	成人	18歳以上65歳未満
乳幼児	28日以上7歳未満	老人	65歳以上
少年	7歳以上18歳未満		

年 齢 別 搬 送 人 員



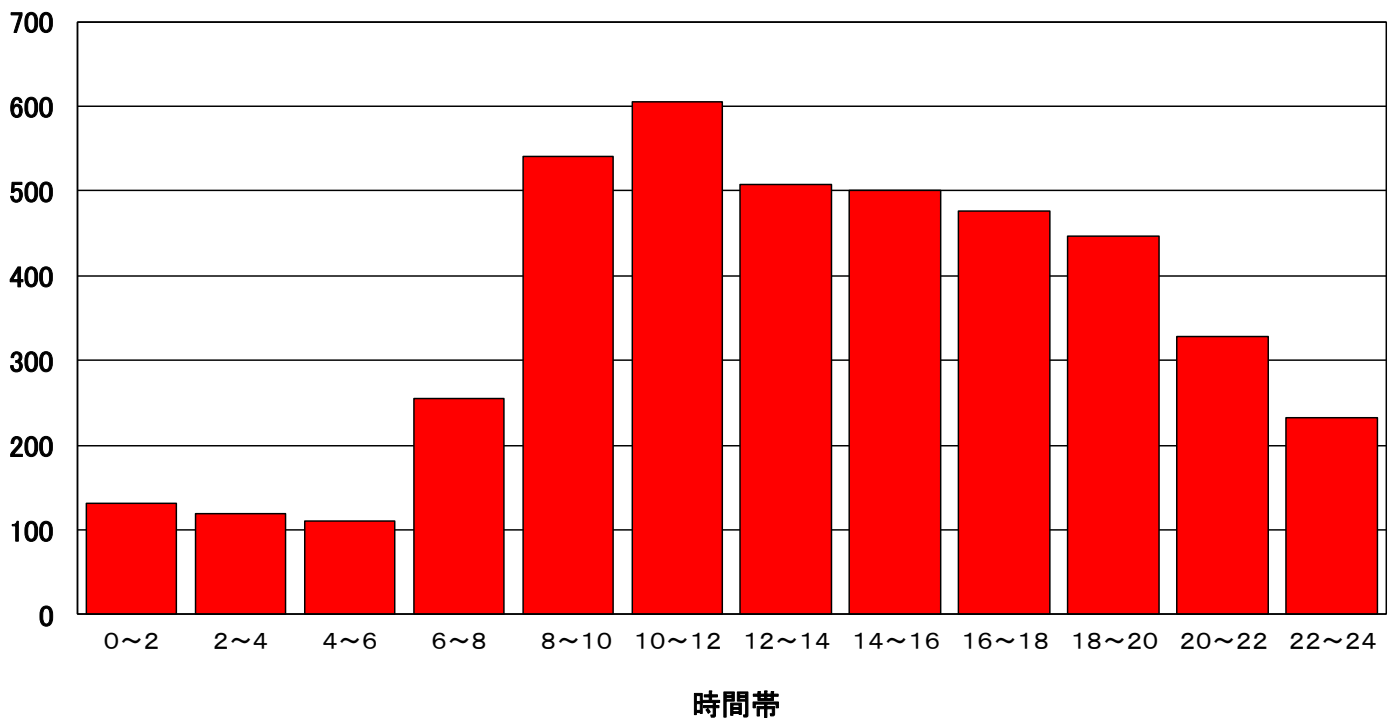
程 度 別 搬 送 人 員



時間帯別出場件数

区分	合計	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	転	医	資	そ
		災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の	院	師	機	の
		炎	害	事	事	災	競	負	事	行		他	送	送	材	他
時間別 内訳	0~2	132			5			17	4	1	96	9	9			
	2~4	119			2			20	4	2	88	3	2			1
	4~6	110			2	1		13	1		85	8	5			3
	6~8	255	1		21	1		34		3	184	11	11			
	8~10	540	1		33	9	5	89	3	4	281	115	115			
	10~12	606			48	15	8	79		1	277	177	177			
	12~14	507			45	7	12	74		5	237	127	127			
	14~16	501			65	15	5	82		4	216	113	112			1
	16~18	477			44	4	1	88		4	239	96	95			1
	18~20	446	1		29	1	3	73	1	2	296	40	40			
	20~22	328			14		2	53	1	4	228	25	25			
	22~24	232			6			35	3	6	166	16	16			
計	4253	3		4	314	53	36	657	17	36	2393	740	734			6

件数



警 防 編 (救 助)

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

救助出場件数 89 件

救 助 人 員 78 人

救助業務の概要

令和元年中における救助出場件数は、89件で前年と比べ29件(約25%)減少している。この内、実際に救助活動を行ったのは33件、救助した人員は47人となっており、昨年と比べると活動件数は半数近く減少し、救助した人員も21人減少している。

事故種別で見ると、出動件数ではその他の事故が44件で全出動件数の49%と最も多く、続いて交通事故40件、水難事故3件、火災1件、風水害等自然災害1件となっている。救助活動を行った件数は、その他の事故23件、続いて交通事故8件となっており、その他の事故での救助活動が多い傾向となった。

救助件数は、近年減少傾向にあるが、豪雨災害での出動等、事案内容は多様化している。令和元年中では、8月に玖珠町大字日出生の「大谷溪谷」で川遊び中の18名が、台風による増水のため溪谷内に孤立する事案が発生。救助要請を受け津波・大規模風水害対策車及び水陸両用バギーを活用し、延べ2日間にわたり救助活動をおこない全員無事に救助を完了した。この事案は、社会的に関心が高く全国ニュースでも取り上げられた。

全国的に増加傾向にある豪雨災害や、近年発生が懸念されている南海トラフ地震等、今後も緊急消防援助隊等による幅広い対応が求められる。



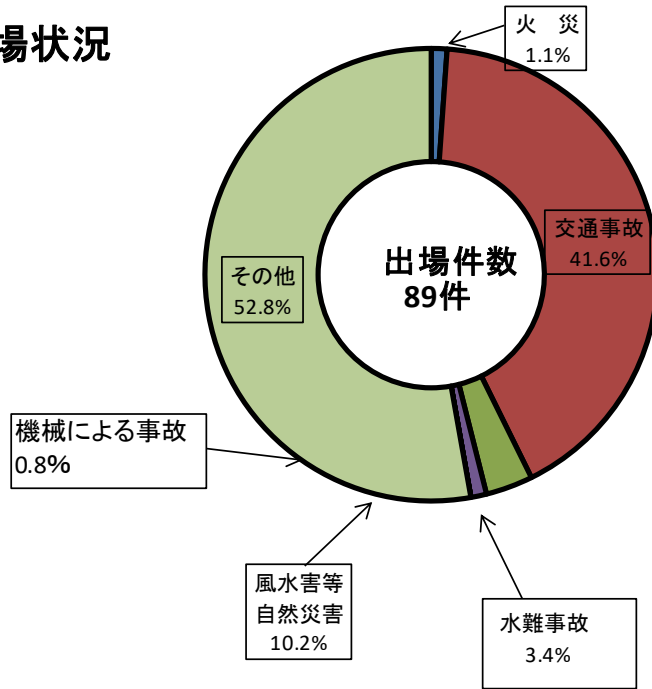
令和元年事故種別救助出場及び活動状況

	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械によ る事故	建物等 による事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他	計
出場件数	※1 1	37	3	1	0	0	0	0	47	89
出場人員	※2 11	323	27	32	0	0	0	0	301	694
活動件数	※2 1	8	0	1	0	0	0	0	23	33
活動人員	11	186	20	18	0	0	0	0		235
救助人員	1	38	2	18	0	0	0	0	19	78

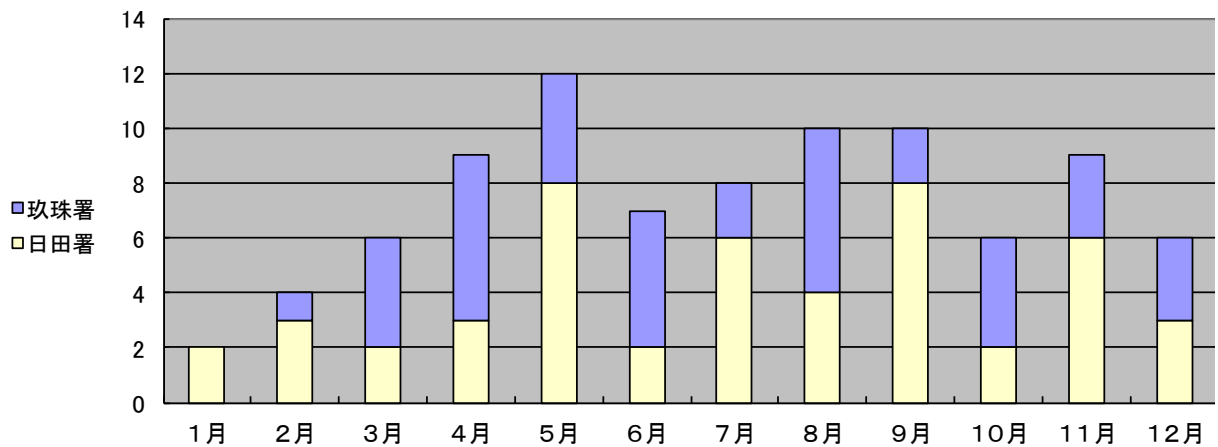
※1救助隊が出場した火災件数の総数を計上しています。

※2救助隊が、何らかの救助活動をした場合を計上しています。

事故種別救助出場状況



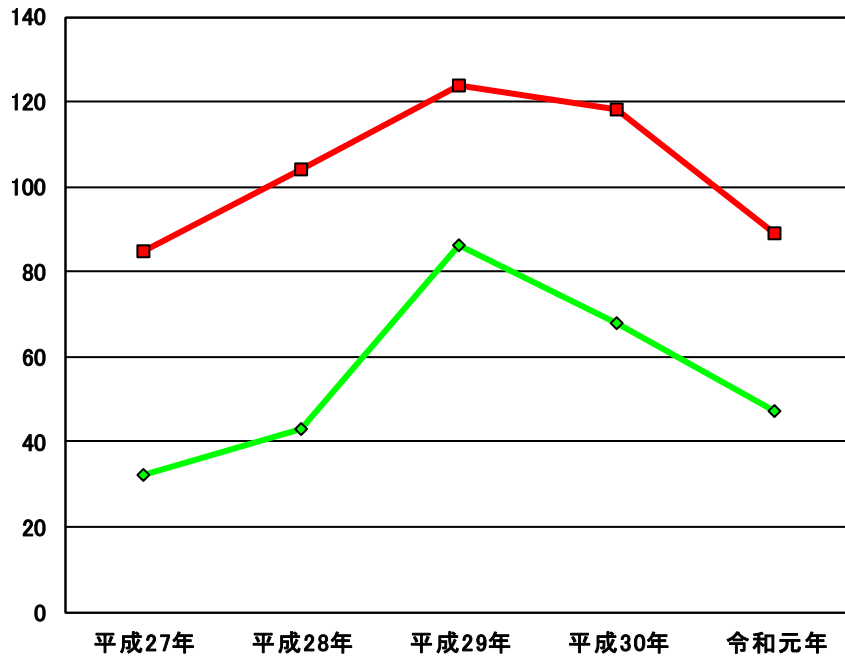
月別及び署別出場件数



	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出場件数	89	2	4	6	9	12	7	8	10	10	6	9	6
日田署	49	2	3	2	3	8	2	6	4	8	2	6	3
玖珠署	40		1	4	6	4	5	2	6	2	4	3	3

5か年救助出場件数の推移

■ 出場件数
◆ 救助人員



	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出場件数	85	104	124	118	89
救助人員	32	43	86	68	47

事故種別発生場所別出場件数

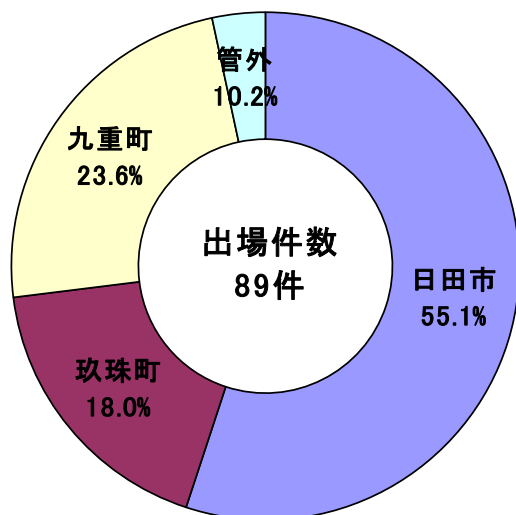
	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他	計
住居	1								4	5
その他の屋内									3	3
高速自動車道		7								7
その他の道路		29							1	30
内水面		1	2						1	4
外水面									1	1
山岳									15	15
その他の屋外		2		1					16	19
地下										
その他		1	2						2	5
合計	1	40	4	1					43	89

(※火災については、救助隊が救助活動をした場合のみを計上しています。)

市町別出場件数

(※火災については、救助隊が出場した火災件数を計上しています。)

	火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械によ る事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他	計
日田市	1	24	3						21	49
玖珠町		6		1					9	16
九重町		6							15	21
管外		1							2	3
計	1	37	3	1	0	0	0	0	47	89



防災ヘリコプター要請件数

(H31年1月1日～令和元年12月31日)

	火災	救助	搜索	計
日田市		2		2
玖珠町			2	2
九重町		7	1	8
管轄外				0
計	0	9	3	12

予 防 編

(平成31年4月1日～令和2年3月31日現在)

防火対象物数 5,152 棟

危険物施設数 392 施設

管内各市町別防火対象物の現況(延べ面積が150㎡以上の棟数)

令和2年3月31日現在

用途区分			市町別	管轄総計			
				日田署管内	玖珠署管内		
			日田市	玖珠町	九重町	計	
1	イ	劇場・映画館、演芸場又は観覧場	5	2		2	7
	ロ	公会堂又は集会場	115	14	14	28	143
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等					
	ロ	遊技場又はダンスホール	11	5		5	16
	ハ	性風俗営業店舗等					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	待合、料理店等					
	ロ	飲食店	142	14	30	44	186
4		百貨店、マーケット、物品販売店舗、展示場	213	50	9	59	272
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	105	19	130	149	254
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	677	123	30	153	830
6	イ	病院、診療所、助産所	65	12	4	16	81
	ロ	自力避難困難者入所福祉施設等	47	9	13	22	69
	ハ	老人福祉施設、児童養護施設等	104	23	8	31	135
	ニ	幼稚園、特別支援学校	8	4	4	8	16
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	139	51	22	73	212
8		図書館、博物館、美術館等	12	1	3	4	16
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等					
	ロ	イ以外の公衆浴場	9	2	7	9	18
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場	2	2	1	3	5
11		神社、寺院、教会等	77	15	7	22	99
12	イ	工場、作業場	597	100	64	164	761
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ					
13	イ	自動車の車庫、駐車場	42	10	6	16	58
	ロ	航空機の格納庫					
14		倉庫	470	71	56	127	597
15		前各項に該当しない事業所	513	139	78	217	730
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	345	65	31	96	441
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	180	10	8	18	198
17		重要文化財等の建造物	8				8
18		延長50m以上のアーケード					
合 計			3886	741	525	1266	5152

中高層建築物数

令和2年3月31日現在

用途区分	階別 合計 市町別	3階			4階			5階			6階			7階			8階			9階			10階			11階以上			合計	
		520			127			66			11			9			7			4			7			9				
		日 田 市	玖 珠 町	九 重 町	日 田 市	玖 珠 町	九 重 町	日 田 市	玖 珠 町	九 重 町	日 田 市	玖 珠 町	九 重 町	日 田 市	玖 珠 町	九 重 町	日 田 市	玖 珠 町	九 重 町	日 田 市	玖 珠 町	九 重 町	日 田 市	玖 珠 町	九 重 町	日 田 市	玖 珠 町	九 重 町		
1	イ	劇場・映画館、演芸場又は観覧場	4		2																								6	
	ロ	公会堂又は集会場	2	1																									3	
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等																												
	ロ	遊技場又はダンスホール																												
	ハ	性風俗営業店舗等																												
3	ニ	カラオケボックス等																												
	イ	待合、料理店等																												
4	ロ	飲食店	11			3			2																				16	
	イ	百貨店、マーケット、物品販売店舗、展示場	10	4	1	6	1		1																				23	
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	9		19	4		11	4	2	2	3		1	2		1	3		1	1		1	2		1	1	1	69	
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅	81	9	12	34	10		34	3		2			2	1		2	1		1	1		3	1		6	1	204	
6	イ	病院、診療所、助産所	20	2		4	2		2					1															31	
	ロ	自力避難困難者入所福祉施設等	7			3	3		1																				14	
	ハ	老人福祉施設、児童養護施設等	1																											
	ニ	幼稚園、特別支援学校				1																							1	
7	小・中・高等学校、大学、各種学校等	36	10	6	9	1																							62	
8	図書館、博物館、美術館等																													
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等																												
	ロ	イ以外の公衆浴場	2																										2	
10	車両の停車場、船舶、航空機の発着場			1																									1	
11	神社、寺院、教会等	2																											2	
12	イ	工場、作業場	21	2							1																		24	
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ																												
13	イ	自動車の車庫、駐車場																												
	ロ	航空機の格納庫																												
14	倉庫	6	2																										8	
15	前各項に該当しない事業所	59	10	5	12		1	4	1		1			1															94	
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	94	17	2	12	5		6	3		3			1														143	
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	45	3	1	3	2		1																				55	
17	重要文化財等の建造物																													
18	延長50m以上のアーケード																													
19	長屋	1																											1	
合 計		411	60	49	91	24	12	54	10	2	10		1	7	1	1	5	1	1	2	1	1	5	1	1	7	1	1	760	

建築確認同意事務処理状況

令和元年度

用途区分		市 町 別	令和元年度			合 計
			日 田 市	玖 珠 町	九 重 町	
1	イ	劇場・映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂又は集会場	1			1
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール				
	ハ	性風俗営業店舗等				
	ニ	カラオケボックス等				
3	イ	待合、料理店等				
	ロ	飲食店	1		1	2
4		百貨店、マーケット、物品販売店舗、展示場	1	1		2
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等		1		1
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	3			3
6	イ	病院、診療所、助産所				0
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	1			1
	ハ	老人デイサービスセンター、軽費老人ホーム、老人福祉センター等	3			3
	ニ	幼稚園、特別支援学校				
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	1			1
8		図書館、博物館、美術館等				
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イ以外の公衆浴場				
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場				
11		神社、寺院、教会等				0
12	イ	工場、作業場	2			2
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	イ	自動車の車庫、駐車場				0
	ロ	航空機の格納庫				
14		倉庫	3	4		7
15		前各項に該当しない事業所	4	3	1	8
16	イ	特定防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで(5)項イ、(6)項または(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの				
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	1			
併 用 住 宅			2			2
専 用 住 宅			21			21
そ の 他			31	2		33
合 計			75	11	2	88

防火訓練実施状況・予防査察実施状況

用途区分			項目	防火訓練状況			令和元年度 予防査察		
				合計	541			66	
			署別	日田署	玖珠署	合計	日田署	玖珠署	合計
1	イ	劇場・映画館、演芸場又は観覧場	3	2	5	2		2	
	ロ	公会堂又は集会場	49	6	55	1	1	2	
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等							
	ロ	遊技場又はダンスホール	9	2	11				
	ハ	性風俗営業店舗等							
	ニ	カラオケボックス等			0				
3	イ	待合、料理店等							
	ロ	飲食店	13	1	14	2			
4		百貨店、マーケット、物品販売店舗、展示場	55	15	70	4	2	6	
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	27	18	45	10	16	26	
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	1		1				
6	イ	病院、診療所、助産所	29	4	33	4		4	
	ロ	自力避難困難者入所福祉施設等	75	68	143				
	ハ	老人福祉施設、児童養護施設等	46	12	58				
	ニ	幼稚園、特別支援学校	2		2				
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	14	2	16	9		9	
8		図書館、博物館、美術館等	2	2	4				
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等							
	ロ	イ以外の公衆浴場							
10		車両の停車場、船舶、航空機の発着場							
11		神社、寺院、教会等	2	1	3				
12	イ	工場、作業場	17	3	20	1		1	
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ							
13	イ	自動車の車庫、駐車場							
	ロ	航空機の格納庫							
14		倉庫	1		1				
15		前各項に該当しない事業所	15	7	22				
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	11	25	36	3	3	6	
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物		1	1				
17		重要文化財等の建造物	1		1	8			
18		延長50m以上のアーケード							
合 計			372	169	541	44	22	66	

外郭団体の状況

令和2年4月1日現在				
名 称	会 長 名	会 員 数	結成年月日	
日田市危険物安全協会	高 倉 保	59	S42. 4. 1	
玖珠郡危険物安全協会	神 田 文 男	41	S43. 4. 1	
日田玖珠広域圏少年婦人防火委員会	岩 里 安 徳	27	S62.11. 1	
日田市旅館ホテル防火管理協議会	諫 山 吉 晴	10	S63. 4. 1	
玖珠郡旅館ホテル防火管理協議会	池 部 俊 慈	22	H 2. 4. 1	
九重旅館ホテル防火管理協議会	甲 斐 文 徳	21	H 6. 4. 1	

防火対象物定期点検及び特例認定状況

令和元年度

用途区分			項目	点検を要する対象物		点検報告件数		点検基準適合件数		特例認定申請件数		令和2年3月31日現在			
				(特例認定含む)								特例認定件数			
			合計			136		47		27		24		49	
						日田署	玖珠署	日田署	玖珠署	日田署	玖珠署	日田署	玖珠署		
1	イ	劇場・映画館、演芸場又は観覧場	5	1	3	1		1	2		2				
	ロ	公会堂又は集会場	35	7	5	2	2	1	1	1	17	1			
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等													
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	2	4		2								
	ハ	性風俗営業店舗等													
	ニ	カラオケボックス等													
3	イ	待合、料理店等													
	ロ	飲食店	5						1		1				
4		百貨店、マーケット、物品販売店舗、展示場	24	7	20	5	12	4				2			
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	17	6	2	1	1	1	5	3	10	5			
6	イ	病院、診療所、助産所	6						4		6				
	ロ	自力避難困難者入所福祉施設等													
	ハ	老人福祉施設、児童養護施設等													
	ニ	幼稚園、特別支援学校													
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場等													
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	12	5	3	1	2	1	3	2	3	2			
合 計			108	28	37	10	19	8	16	8	39	10			

防火クラブ現況

R2.4 現在

幼年消防クラブ 日田地区

	名 称	郵便番号	所 在 地	人数
1	認定こども園 日田ルーテルこども園	877-0016	三本松2-3-39	139
2	認定こども園 緑ヶ丘第二幼稚園	877-1234	天神町145	150
3	すばるこども園	877-0041	竹田新町2-33	115
4	三芳昭和園	877-0039	刃連町585	82
5	白毫こども園	877-1104	大鶴本町861-1	24
6	認定こども園 カトリック日田幼稚園	877-0071	玉川町265-2	75
7	認定三芳幼稚園	877-0039	刃連町923-1	181
8	社会福祉法人 法輪学園 こども園るんぴにい	877-1231	財津町3144-3	86
9	社会福祉法人 みそら会 丸の内こども園	877-0007	丸の内町7-25	105
10	日田市立高瀬こども園	877-0052	銭淵町243-1	69
11	日田市立光岡こども園	877-0078	北友田3丁目2531-57	28
12	さかえ保育園	879-4123	天瀬町女子畑1775-1	68
13	五馬保育園	877-0111	天瀬町五馬市2039	14
14	日田市立おおやまこども園	877-0201	大山町西大山3501-1	50
15	日田市立まえつえ保育園	877-0212	前津江町大野2188	11
16	日田市立なかつえ保育園	877-0301	中津江村栃野2311-10	4
17	日田市立すぎっ子こども園	877-0311	上津江町川原2443-3	8

幼年消防クラブ 玖珠地区

	名 称	郵便番号	所 在 地	人数
1	杉ノ子こども園	879-4331	玖珠町大字戸畑2858	44
2	くるみ夢愛児園	879-4521	玖珠町大字太田266-1	48
3	くすのきこども園	879-4413	玖珠町大字塚脇486	71
4	たかすこども園	879-4403	玖珠町大字帆足216-1	89
5	くるみの森愛児園	879-4404	玖珠町大字帆足2207-6	61
6	ここのえみつばこども園	879-4722	九重町大字引治508-1	193
7	ここのえ飯田こども園	879-4911	九重町大字田野1624-9	27

少年消防クラブ

	名 称	郵便番号	所 在 地	人数
1	春日少年			
2	高瀬少年	877-0081	大字渡里111-1	6

婦人防火クラブ

	名 称	郵便番号	所 在 地	人数
1	日田ルーテルこども園	877-0016	三本松2-3-39	118

	団体数合計	クラブ員合計
幼年消防クラブ	24 団体	1742人
少年消防クラブ	2 団体	6人
婦人防火クラブ	1 団体	118人
合 計	27 団体	1866人

予防関係各種届出状況

令和元年度

届出種別	日田署	玖珠署	合計
防火対象物使用開始届	137	8	145
消防計画作成(変更)届	149	34	183
防火管理者選任(解任)届	124	27	151
消防用設備等点検結果報告書	666	235	901
訓練通知書	396	147	543
発電設備設置届	11	8	19
変電設備設置届	5	3	8
蓄電池設備設置届	12	6	18
炉・かまど・ボイラー設置届	10	1	11
乾燥設備設置届	5	1	6
催物開催届	0	0	0
禁止行為の解除承認申請書	22	1	23
露店等の開設届	72	10	82
合計	1609	481	2090

危険物関係事務処理状況

平成31(令和元)年度

種別	設置許可申請	変更許可申請	完成検査申請	完成検査前検査申請	変更補修届	設置者等変更届	使用休止・再開届	譲渡引渡届	廃止届	災害発生届	保安監督者選任解任届	仮使用承認申請	予防規程認可申請	仮貯蔵・仮取扱承認申請	少量危険物等貯蔵取扱届	液化石油ガス等貯蔵取扱届
日田署	147	11	14		42	32	1	2	8		14	4	2		14	3
玖珠署	105	2	6	1	8	9	3	1	5		19	2	1	5	27	10
計	252	13	20	1	50	41	4	3	13		33	6	3	5	41	13

形態別危険物事務処理状況

平成31(令和元)年度

区分	製造所の別	合計	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所			仮貯蔵・仮取扱	
				屋内貯蔵所	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所		
設置許可	日田署													5	
	玖珠署	6			1		1			1					3
設置完成検査	日田署	2									2				
	玖珠署	3			1					1					1
変更許可	日田署	11			2					6					3
	玖珠署	2					1								1
変更完成検査	日田署	12			2					6					4
	玖珠署	3					1				1				1
水圧検査 水張検査	日田署														
	玖珠署	1			1										
仮使用承認	日田署	4			2										2
	玖珠署	2					1								1
計	日田署	件数	29		6					12		2			9
	玖珠署	件数	17		3		4			2		1			7
合計	件数	46			9		4			14		3		16	

数量別危険物施設設置状況(完成検査済証交付施設)

令和2年3月31日現在

数量別	種別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
				計	屋内貯蔵所	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
合計	計	392		215	19	52	4	64		69	7	177	104	1	72
	日田署	262		149	9	28	3	48		57	4	113	66	1	46
	玖珠署	130		66	10	24	1	16		12	3	64	38		26
5倍以下		145		108	7	9	3	36		49	4	37	6	1	30
5倍を超え～10倍以下		73		42	4	18	1	18		1		31	13		18
10倍を超え～50倍以下		91		44	3	21		8		10	2	47	33		14
50倍を超え～100倍以下		28		10	1	1		1		7		18	14		4
100倍を超え～150倍以下		25		6	2	1		1		2		19	16		3
150倍を超え～200倍以下		9		2		2						7	6		1
200倍を超え～1,000倍以下		19		1	1							18	16		2
1,000倍を超えるもの		2		2	1						1				

火薬類関係事務処理状況

平成31(令和元)年度

種 別	譲受・消費	譲 渡	煙火消費	廃 棄	合 計
件 数	15	1	11	0	27

市町別火薬類関係事務処理状況

平成31(令和元)年度

種 別 市町別	譲受・消費	譲 渡	煙火消費	廃 棄	小 計
日 田 市	5	1	3	0	9
玖 珠 町	6	0	2	0	8
九 重 町	4	0	6	0	10
合 計	15	1	11	0	27

消 防 団 編

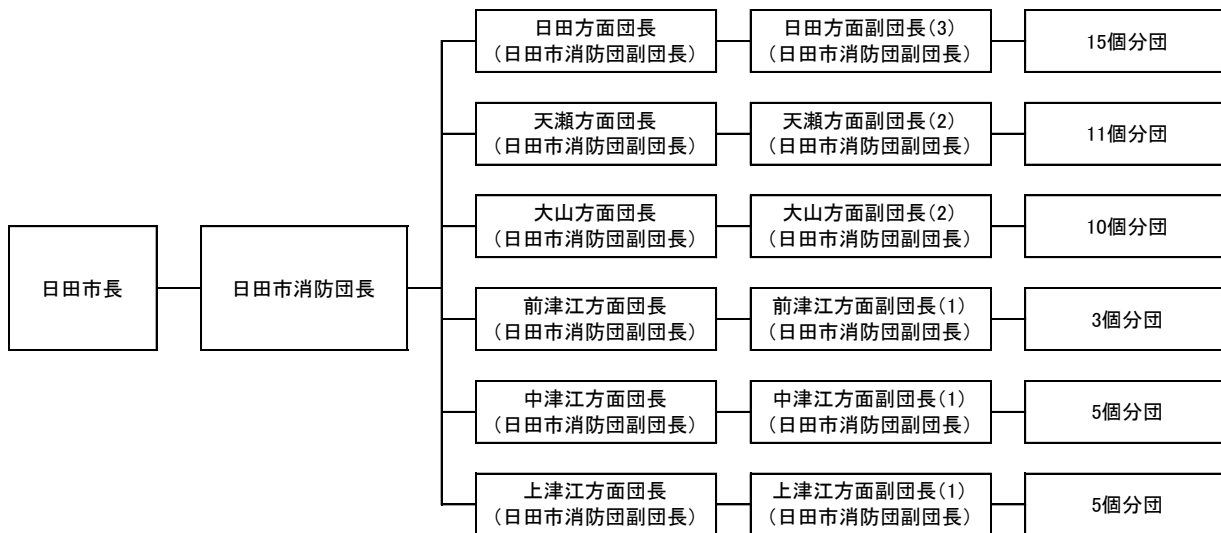
(令和2年4月1日現在)

管内消防団組織数 3消防団66分団

団員数 1,709人

日田玖珠広域消防組合の市町（1市2町）毎に消防団本部が置かれている。現在3消防団、66分団、団員1,709人で組織され、消防ポンプ自動車33台、水槽付ポンプ自動車4台、積載車86台、小型動力ポンプ130台を配備し、地域の防災治安維持に万全を期している。

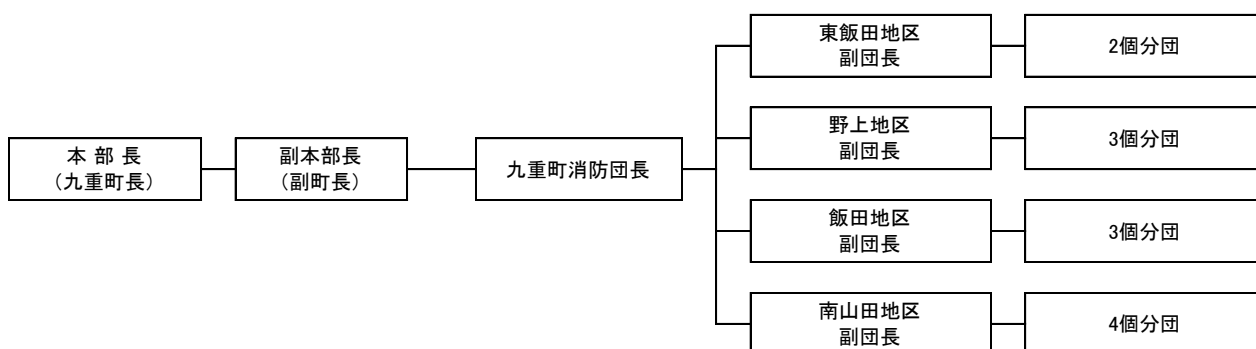
日田市消防団組織図



玖珠町消防団組織図



九重町消防団組織図



管内の消防団員数

令和2年4月1日現在

	分団数	定員	実員	男性実員	女性実員
日田市消防団	49	1218	941	927	14
玖珠町消防団	4	506	399	395	4
九重町消防団	13	420	369	364	5
合 計	66	2144	1709	1686	23

管内の消防車両等の現有状況

	合計	水槽付消防 ポンプ自動車	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ積載車	小型動力 ポンプ	消防団本部住所	電話番号
日 田 市	146	1	23	39	83	日田市田島二丁目6-1	(0973) 23-3111
玖 珠 町	59	1	4	27	27	玖珠郡玖珠町大字帆足268-5	(0973) 72-1111
九 重 町	48	2	6	20	20	玖珠郡九重町大字後野上8-1	(0973) 76-3801
合 計	253	4	33	86	130		

火事と救急は119番

<令和2年刊行>

日田玖珠広域消防組合消防本部

〒 877-0081

住 所 大分県日田市大字渡里111番地1

TEL 0973-24-2204

FAX (事務室) 0973-28-8119